

徳島エコノミージャーナル

ecoja

3

2017
March
No 449

Tokushima Economy Journal
徳島発信 経済情報誌



CONTENTS

とくしま魅力スポット

阿波和紙伝統産業会館

暮らしと88星座

四国大学生活科学部講師
上野 昇

労働・社会保険 改正のポイント

さくら社会保険労務士法人
社会保険労務士
竹内 政代

平成29年度税制改正大綱のポイント

さくら税理士法人
公認会計士・税理士
大寺 健司

自治随想

徳島文理大学総合政策学部(兼総合政策学研究科)教授
西川 政善

傘寿談議

徳島剣山世界農業遺産支援協議会 会長 永井 英彰

日出晴夫のITな話

中小企業診断士 日出 晴夫

平井吉信コーナー

中小企業診断士 平井 吉信

ドクター板東の メディカルリサーチ

医学博士 板東 浩

松下幸之助に学ぶ

全国PHP友の会 会友 梶浦 洋一

むかし「局アナ」いま「隠居」

元朝日放送アナウンサー 上田 博章

美術をたのしむ、美術館をたのしむ

徳島県立近代美術館企画交流室長 森 芳功

戦国おもしろ百話

三好長慶会代表 出水 康生

生重郎の娛録

書と画 四宮 生重郎

Thank you for everything.
I will see you again.

とくしま魅カスポット

徳島県内のキラッと光る商品や技術にスポットを当て、創造の現場から発信される声や笑顔、そして、こだわりの品々をレポートします。



阿波山川駅より徒歩15分ほどに位置する『阿波和紙伝統産業会館』

阿波和紙伝統産業会館

1300年の歴史を持つ阿波和紙の啓蒙と継承を目的に、今から約30年前に設立された『阿波和紙伝統産業会館』。昨秋には、阿波手漉き和紙の製造技法が県無形文化財に指定され、また、同館理事長の藤森洋一さんが阿波の名工に選ばれました。今回は、藤森さんに、阿波和紙伝統産業会館の取り組みについて伺いました。

◆和紙会館はどのような場所ですか？

和紙会館の中には、紙漉き職人が作業をしたり、一般の方が体験できるスペースや、様々な作品展示の展示室、また、阿波和紙などが購入できるミュージアムショップなどがあります。

また、4年ほど前に、近隣に『いんべアートスペース』というイベントスペースをつくり、音楽イベントや「ひな祭り展」などを毎年開催しています。

◆和紙会館が作られた目的は？

古くからこの地に伝わる阿波和紙の技術を使って、アーティストたちが作品を生み出せる場所になればという思いをもち続けて30年やってきました。

10年程前に、知り合いからミニプリントの展覧会をやらないかという話があり、そのことがきっかけで和紙会館の近隣に、『いんべアートスペース』を作りました。それが2013年のことでした。折角この和紙会館に国内外から様々なアーティストがやって

きて素敵な作品を生み出しても、地域の方々の目に触れることも、知られることもなかったので、阿波和紙や和紙会館を知ってもらえるとても良い機会でした。しかしミニプリント展は2年に1回…。それでは2年の間はどうかするのかと、地域の方々やボランティアの方々からアイデアを頂き、音楽イベントやひな祭りイベントを開くことにしたのです。ひな祭り展は今年で4回目となりましたが、今では多くの方が週末を中心に訪れています。

職人たちが日々、阿波和紙を生産しています



紙漉き体験も随時受付中♪
詳細はお問合せを。



いんべアートスペースで
「よんかいめのひな祭り展」開催中！

◆今後の目標や予定を教えてください

今後も、国内外からのアーティストを受け入れ、様々な作品がここから生まれていったらなと思っています。そしてまた、地域とつながりをもつイベントなども開催していきたいらなとも思っています。

今年、2年に1回の開催である「ミニプリント展」の予定しています。また、3月12日までは、「よんかいめのひな祭り展」として、いんべアートスペース、阿波和紙伝統産業会館、吉野川市アメニティセンターの各会場で、様々なひな祭りイベントを開催中です。気軽に和紙にも触れていただき、また、交流の場になればと思います。

阿波和紙伝統産業会館

徳島県吉野川市山川町川東141

tel.0883-42-6120

定休日/月曜日

*祝日の場合は翌日

営業時間/9時~17時



徳島の魅力が詰まった阿波和紙の
ポストカードも販売中！



阿波和紙伝統産業会館 展示室

エコジャホームページでも毎月ピックアップ記事を更新。
下記サイトでご覧いただけます。

<http://www.jctv.ne.jp/ecoja>

知らなきや恥ずかしい！でも意外と知らない！

今日から使える！ **ビジネス用語**

第66回 「**フィンテック**」

ITを駆使した便利な金融サービス
フィンテック

2016年から、新聞やニュースなどで見かけることが増えてきたビジネス用語「フィンテック」。ファイナンス(Finance)とテクノロジー(Technology)を組み合わせた造語で、金融ITとも呼ばれています。

フィンテックは、ITを使った新しい金融サービスや金融事業のことで、日本では既存の金融機関のほか、IT企業、ベンチャー企業などの参入や提携が相次ぎ、利便性が高く、低コストの金融サービスの開発競争が進んでいます。

フィンテックとして代表的なものは、モバイル決済です。iPhoneやAndroid携帯などに小さな部品を取り付けるだけでクレジットカード決済が出来るのでスマートフォンの普及を背景に急速に広まっています。モバイル端末を使った簡単な送金・決済の他



自動で家計簿をつけるクラウド家計簿もフィンテックとして有名なサービスです。クラウド家計簿を使えば、銀行口座残高、月収、食費や交際費などの支出が簡単に分かります。また、個人事業主や中小企業経営者は、会社の経費についても自動的に記帳することが出来るようになるので、経理コストを大幅に削減することが可能です。

フィンテックのようにITを駆使することで、金融がどんどん身近なものになりつつあります。今後もITサービスが充実していくことで、お金の送金や店頭での支払いなどが、いつでもどこでも気軽にできるようになり、ますます便利な世の中になっていくでしょう。

2 とくしま魅カスポット

阿波和紙伝統産業会館

4 暮らしと88星座

四国大学生生活科学部講師
上野 昇

6 労働・社会保険 改正のポイント

さくら社会保険労務士法人
社会保険労務士
竹内 政代

8 平成29年度税制改正大綱のポイント

さくら税理士法人
公認会計士・税理士
大寺 健司

10 自治随想

徳島文理大学総合政策学部(兼総合政策学研究所)教授
西川 政善

12 傘寿談議

徳島剣山世界農業遺産支援協議会 会長 永井 英彰

16 日出晴夫のITな話

中小企業診断士 日出 晴夫

18 平井吉信コーナー

中小企業診断士 平井 吉信

20 ドクター板東の メディカルリサーチ

医学博士 板東 浩

22 松下幸之助に学ぶ

全国PHP友の会 会友 梶浦 洋一

24 むかし「局アナ」いま「隠居」

元朝日放送アナウンサー 上田 博章

26 美術をたのしむ、美術館をたのしむ

徳島県立近代美術館企画交流室長 森 芳功

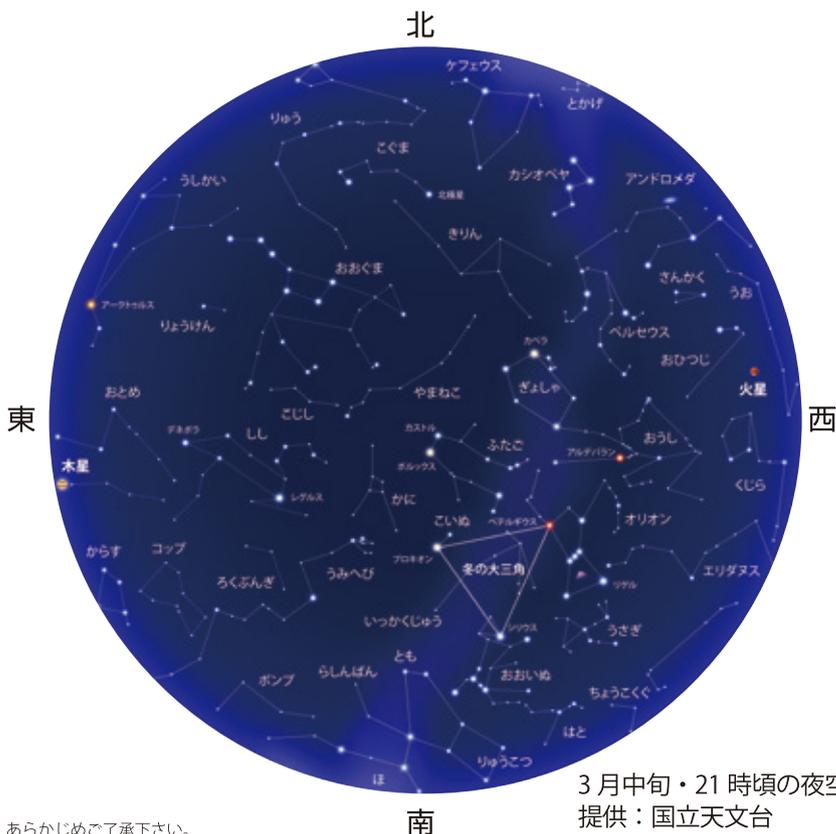
28 戦国おもしろ百話

三好長慶会代表 出水 康生

生重郎の娛録

書と画 四宮 生重郎

2017 3 月



3月中旬・21時頃の夜空
提供：国立天文台

暮らしと88星座



文 上野 昇 (ののちゃん)
四国大学生生活科学科講師

※記載されている事項は、予告なしに変更、または中止されることがありますので、あらかじめご了承下さい。

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	月
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	
かのと 八白先勝 うし	かのを 七赤赤口 ね	つちのと 六白大安 い	つちのえ 五黄仏滅 いぬ	ひのと 四緑先負 とり	ひのえ 三碧友引 さる	きのと 二黒先勝 ひつじ	きのえ 一白赤口 うま	みずのと 九紫大安 み	みずのえ 八白仏滅 たつ	かのと 七赤先負 う	かのを 六白友引 とら	つちのと 五黄先勝 うし	つちのえ 四緑赤口 ね	ひのと 三碧大安 い	新暦・旧暦
旧 2.18	旧 2.17	旧 2.16	旧 2.15	旧 2.14	旧 2.13	旧 2.12	旧 2.11	旧 2.10	旧 2.9	旧 2.8	旧 2.7	旧 2.6	旧 2.5	旧 2.4	
菜虫化蝶 なむしちゅうしんたつ	ホワイトデー		満月	東日本大震災の日	桃始笑 ももはじめわらわ		国際女性デー	消防記念日	蟄虫啓戸 すずめりむしをひらく	啓蟄		ひな祭り	草木萌動 そくもくめいどう	全国火災予防運動 三りんぼう	雑節・祝日
									上弦						



3/中
3/下
菜の花まつり
(神山町上分・江田地区)

3/19
おひな様の奥座敷と坂本おひな街道
(勝浦町坂本・ふれあいの里さかもと)

4月末
春の渦まつり
(鳴門市鳴門公園)

20日
阿川梅まつり
(神山町阿野字二ノ宮・阿川梅の里)

5日
梅の花ウォーク
(吉野川市美郷・美郷梅の花まつり)

20日
明谷梅林まつり
(阿南市長生町角ノ谷・明谷梅林)

4・5日
武家屋敷・蜂須賀桜一般公開
(徳島市かちどき橋・武家屋敷原田家)

3・4・5日
徳島国際短編映画祭
(徳島市藍場町・あわぎんホール)

3/2
ビッグひな祭り
(勝浦町生名・人形文化交流館)

3/1
3/2
徳島椿まつり
(阿南市椿町・椿自然園)

祭・イベント

代表的な88星座の中から、星にまつわるエピソードや、暮らしの中に伝わる歳時記などをピックアップして、徳島のイベント情報を掲載する。四国といえど88ヶ所霊場巡りが有名だが、同じ数の88星座などを絡めて紹介したい。

星座も衣替え

日本では一般的に毎年4月が年度初めとして、3月末に年度を終え、翌日から新年度に切り替わる。殆どの役所や各種学校など、人事異動や卒業生を送り、新しい年度への準備に大忙しだ。もちろん私が講師を勤める四国大学も3月16日が卒業式で4月3日に入学式の予定。

この新年度そして新学期と言っ区切りに星座について改めて考えてみるのも良いだろう。左ページの星座表の通り、3



明王寺しだれ桜 (神山町下分字東寺)

連載の終了

昨年の4月から始まったこの連載、今回で最終回を迎える。これまで1年間、ご覧いただきありがとうございました。

月に入ると、西側の夜空に冬の星座、東側の夜空に春の星座が、ちょうど半分ずつ占めるように季節の移り変わりを星空でも感じることができる。西側ではまず冬の大三角とオリオン座がすぐ目に入り、東側ではしし座やおおぐま座など春の星座が確認できるようにになる。春の大三角も地平線から顔を出し始め、天文衣替えの月とも言えよう。

31 金	30 木	29 水	28 火	27 月	26 日	25 土	24 金	23 木	22 水	21 火	20 月	19 日	18 土	17 金	16 木
ひのと 六白赤口	ひのえ 五黄大安	きのと 四緑仏滅	きのえ 三碧先負	みずのと 二黒先勝	みずのえ 一白赤口	かのと 九紫大安	かのえ 八白仏滅	つちのと 七赤先負	つちのえ 六白友引	ひのと 五黄先勝	ひのえ 四緑赤口	きのと 三碧大安	きのえ 二黒仏滅	みずのと 一白先負	みずのえ 九紫友引
旧 34	旧 33	旧 32	旧 31	旧 230	旧 229	旧 228	旧 227	旧 226	旧 225	旧 224	旧 223	旧 222	旧 221	旧 220	旧 219
	雷乃発声 <small>かみなりすなわごとくをはつす</small>		三りんぼう		櫻始開 <small>さくらのはじめひらく</small>	電気記念日		彼岸明け 世界気象デー	社日・放送記念日	雀始巢 <small>すずめのはじめてすくう</small>	春分の日		彼岸入り		三りんぼう
			新月							下弦					

3/下
4/上の土日 明王寺しだれ桜まつり
(神山町下分字東寺)

3/26
4/5 ゆうかの里さくら祭
(神山町鬼籠野)

3/25
4/23 芝桜祭り
(美馬市脇町字西俣名・広棚地区)

3/25
4/9 勝浦さくら祭り
(勝浦町生名・P星谷運動公園)



平成29年2月13日 / 徳島県教育会館

主催：さくら合同事務所

「労働・社会保険 改正のポイント」

講師 さくら社会保険労務士法人
社会保険労務士 竹内 政代氏



「平成29年度税制改正大綱のポイント」

講師 さくら税理士法人
公認会計士・税理士 大寺 健司氏

労働・社会保険 改正のポイント

働き方改革実現会議

平成28年9月に安倍首相が働き方改革実現会議を行い、9つの改革を発表しました。

【10】改革

- ① 同一労働同一賃金など非正規雇用の処遇改善
- ② 賃金引上げと労働生産性の向上
- ③ 時間外労働の上限規制の在り方など長時間労働の是正
- ④ 雇用吸収力の高い産業への転職・再就職支援、人材育成、格差を固定化させない教育の問題
- ⑤ テレワーク、副業・兼業という柔軟な働き方
- ⑥ 働き方に中立的な社会保障制度・税制など女性・若者が活躍しやすい環境整備
- ⑦ 高齢者の就業促進
- ⑧ 病気の治療、子育て・介護と仕事の両立
- ⑨ 外国人材受入れの問題

①と③については、現在直面している非正規雇用問題・長時間労働問題

などの解決を目指すものとして、今一番注目されています。

近い将来のことを考えれば、④⑤も重要です。去年の秋に、社労士会で神山町のサテライトオフィスを見学しましたが、山の中にオフィスの共同作業場があり、大きなモニターを使って仕事をしているという驚くような現場でした。全国から大勢の見学者が訪れていて、時代の中で働き方は必然的に変わらざるを得ない状態になっていると感じました。

⑥⑦⑧⑨は、現在問題になっている労働人口の減少による対策です。

雇用保険の適用拡大

65歳以上の高齢者が新たに被保険者として雇用保険の対象になります（平成29年1月1日から施行）。それに伴い、各給付金も対象にもなります。

・離職した場合

被保険者期間によりますが、一時金で、一年未満なら30日分、一年以上なら50日分の支給がされます。

- ・育児・介護休業給付金
- ・教育訓練給付金

【雇用保険の適用例】

平成29年1月1日以降に新たに雇用する場合は、翌月10日までに届出をします。

平成28年12月末までに雇用し、平成29年1月1日以降も継続して雇用する場合は、平成29年3月31日までに届出をします。
 高齢年齢継続被保険者である労働者を平成29年1月1日以降も継続して雇用する場合は、自動的に高齢年齢被保険者となるので、届出は不要です。

65歳以上の保険料徴収は現在免除廃止で、保険料は徴収されていませんが、これは経過措置で平成31年以降は徴収されます。

雇用保険の被保険者となる者は、所定労働時間20時間以上/週(約86時間以上/月)31日以上の雇用見込みが必要で、Wワークの労働者は主たる1事業所でき取得できません。

基本手当の充実

- ①②③…平成29年4月1日施行
- ④…平成29年8月1日施行
- ①倒産・解雇等により離職(特定受給資格者)し、被保険者であった期間が「1年以上5年未満」の者は所定給付日数が引上げられます。
 - ・30歳〜35歳未満の者 90日↓120日
 - ・35歳〜45歳未満の者 90日↓150日
- ②雇用情勢の悪い地域に居住する一定の受給資格者の給付日数が延長されます(暫定5年間)。
- ③雇止めにより離職し、「特定理由離職者」となった有期雇用労働者は、所定給付日数が拡充(暫定5年間「特定受給資格者」として扱う)されます。
- ④賃金日額、直近の賃金分布により上・下限の引き上げが行われます(毎年8月1日)。

雇用保険料率(失業等給付)引き下げ

雇用保険料率が平成29年4月から引き下げられる予定です。3年間(平成29年度〜31年度)時限的に引き下げられます。

	雇用保険率	失業等給付		二事業 事業主
		労働者	事業主	
一般の事業	9/1000	3/1000	3/1000	3/1000
農林水産業 清酒製造の事業	11/1000	4/1000	4/1000	3/1000
建設の事業	12/1000	4/1000	4/1000	4/1000

改正育児・介護休業法に合わせた雇用保険の取扱い

■育児休業給付金の変更

育児休業給付金は、支給額が賃金の67%（育児休業の開始から6ヶ月経過後は50%）支給されます。

育児休業の対象となる子の範囲が拡大され、養子縁組里親、養育里親等

が含まれます。

育児休業の申出ができる有期契約労働者の要件が「勤続1年以上」「子が1歳6ヶ月に達する日まで更新されないことが明らかでない事」になります。

■介護休業給付金の変更

介護休業給付金は、支給額が賃金の67%（平成28年8月1日以降支給されます。対象家族が、配偶者（事実婚含む）・父母・子・配偶者の父母に拡大され、祖父母・兄弟姉妹・孫には同居かつ扶養の要件が不要になります。

介護休業の分割取得として、同一の対象家族・同一の要介護状態の場合、変更前は原則1回・93日分の支給だったものが、変更後は通算93日分・最大3回まで支給されるようになります。介護休業の申出ができる有期契約労働者の要件として「勤続1年以上」「93日経過後から6ヶ月を経過するまで更新されないことが明らかでない事」になります。所定労働時間の短縮措置として、変更前は介護休業と通算して93日の範囲内だったものが、変更

後は介護休業とは別に、利用開始から3年の間で2回以上の利用が可能になります。

所定外労働の免除制度が創設され、対象家族1人に付き、介護の必要がなくなるまで残業が免除されます。さらに、介護休暇は半日（所定労働時間の2分の1）単位での取得が可能になります。要介護状態にある対象家族の介護その他の世話は、1年に5日（対象家族2人以上の場合は10日）休暇取得が可能です。

■特定受給資格者の基準の見直し

特定受給者とは、倒産・解雇等の理由により、再就職の準備をする時間的な余裕がなく退職せざるを得ない人のことです。追加該当として、
・妊娠・出産を理由とする不利益な扱い
・育児休業・介護休業等の申し出を拒否されることにより退職
が特定受給者の基準に入ります。また、育児休業は、2歳まで再延長が可能になる予定です（平成29年10月1日施行）。

雇用関係助成金

65歳超雇用推進助成金が、平成28年10月19日以降に施行され始めました。現状は、80%以上の企業が、定年60歳・再雇用65歳までです。詳細は、（独立行政法人）高齢・障害・求職者雇用支援機構で取り扱っています。

■支給要件

- ①労働協約または就業規則に定めて、いずれかを実施します。
- ・旧定年年齢を上回る65歳以上への定年引上げ
- ・定年の定め廃止
- ・旧定年年齢及び継続雇用年齢を上回る66歳以上の継続雇用制度の導入

- ②上記の制度の規定にあたって経費を要した事業主
- ③上記の制度を規定した労働協約または就業規則を整備している事業主
- ④支給申請日の前日において、当該事業主に1年以上継続して雇用されている60歳以上の雇用保険被保険者が1人以上いることが要件になります。ただし、短期雇用特例被

保険者、日雇労働被保険者は除かれ、期間の定めのない労働契約を締結する労働者又は定年後に継続雇用制度により引き続き雇用されている者に限ります。

【支給額】
① 65歳への定年引上げ 100万円
② 66歳以上への定年引上げ、または定年の定め の廃止↓120万円
③ 希望者全員対象継続 雇用 66歳〜69歳↓60万円 70歳以上 ↓80万円

■申請手続き

定年引上げ等実施日の翌日から起算して2カ月以内に申請書を提出します。

最近の60歳以上の人は元気ですが、定年引上げ・継続雇用の引上げは、各人の能力や職種・業種によって違います。一時的に助成金を支給してもらえると、定められた年齢までは正社員として雇用しなければならぬので、自分の会社に適している人材かどうかよく考えて対応する必要があります。

平成29年度税制改正 大綱のポイント

始めに

近年、政府・与党では、デフレ脱却と経済再生を最重要課題として取り組んできています。これにより有効求人倍率や賃上水準の向上に一定の成果をあげているものの、未だ個人消費や設備投資は力強さを欠く状況にあります。こうした状況の背景には、人口減少や少子高齢化といった構造的な問題があるとされています。



そのため、子育てや介護への不安を無くし、女性や若者の活躍を進めることにより、少子高齢化の流れに歯止めをかけ、誰もが生きがいを感じられる「一億総活躍社会」の実現に向けての取り組みが必要とされています。

この「一億総活躍社会」を実現し、日本全体の成長力を底上げするため、「働き方改革」・「イノベーション」に重点をおいた、「平成29年度税制改正大綱」が、平成28年12月8日に公表されました。

中小企業者の 軽減税率の延長

■改正の概要

中小法人等に認められていた法人税の軽減税率(15%)については、平成29年3月31日をもって廃止される予定でしたが、昨今の経済状況を鑑み、さらに2年延長されることになりました。

■適用時期

平成30年度末まで延長されます。

中小企業経営強化 税制の創設

■改正の概要

サービス産業も含めた中小企業の設備投資を支援するため、中小企業経営強化税制が創設されました。中小企業投資促進税制のうち、生産性の高い先進的な設備や生産ライン等の改善に資する設備投資を対象に、即時償却又は税額控除ができる上乗せ措置について、中小企業等経営強化法の認

定計画に基づく制度に改組した上で、対象となる器具設備及び建物附属設備が拡充されます。

■適用要件

I 適用対象法人

① 青色申告書を提出する中小企業者

② 経営力向上計画(人材育成、コスト管理、設備投資など、事業者の経営力を向上させるための取り組みをまとめた計画)を提出し、認定を受けた法人

II 対象期間

平成29年4月1日から平成31年3月31日までの期間

III 適用対象設備

- ① 生産性向上設備
- ・ 生産性向上設備
- ・ 発売開始から一定期間以内の設備(機械装置…10年以内、工具…5年以内、器具備品…6年以内、建物附属設備…14年以内、ソフトウェア…5年以内)
- ・ 旧モデル比で生産効率、エネルギー効率、精度等が年平均1%以上向上するもの

※ソフトウェア及び旧モデルが存在しない資産については、生産性向上設備の要件のみ

② 収益力強化設備等

年平均の投資利益率が5%以上の投資計画に係る設備等

IV 取得価額要件

・ 機械装置

1台又は1基の取得価額が160万円以上のもの

・ 工具及び器具備品

それぞれ1台又は1基の取得価額が30万円以上のもの

・ 建物附属設備

一の取得価額が60万円

・ ソフトウェア

一の取得価額が70万円以上のもの

適用要件を満たすことができれば、中小企業者(資本金1億円以下)であれば、特別償却で購入したものの全額を全て経費で落とすことができます。あるいは税額控除で買ったものの7%は法人税を安くしてもらえます。特定中小企業者(資本金3000万円以下)であれば、同じ様に特別償却と、10%の税額控除が使えます。なお、税額控除は当期の法人税額の20%を限度とし、控除しきれない

場合には1年間の繰越しが可能となります。

■適用時期

平成29年4月1日から平成31年3月31日までの期間になります。

設備投資関係の特別償却や税額控除は様々な種類がありますが、特に中小企業の投資においては、中小企業経営強化税制がメインになります。

所得拡大促進 税制の拡充

■改正の概要

企業収益の拡大が雇用の増加や賃金アップにつながり、それが消費の拡大に結び付くという「経済の好循環」を作り出す必要があります。

そこで、賃上げを行った企業へのインセンティブ機能を強化する観点から、平成25年度税制改正で創設された所得拡大促進税制が拡充されます。

■現行制度

青色申告書を提出する法人が、国内で雇用する使用人の給与総額を適用年



度に応じた一定割合増額し、かつ、3つの要件を満たす場合には、給与等支給額の10%を税額控除（大企業は法人税額の10%、中小企業は20%が上限）することができま

■適用要件

- ① 当期の雇用者給与等支給額 \geq 基準事業年度の給与等支給額 \times 一定の増加割合
- ② 当期の給与等支給額 \geq 前期の給与等支給額
- ③ 当期の平均給与等支給額 $>$ 前期の平均給与等支給額

■改正内容

同税制の適用要件③が改正されます。これにより、従来の適用要件①②を満たすことで「給与等支給額の増加額の10%」の税額控除が適用でき、さらに改正後の要件③を満たすことで、中小企業ならば最大で22%の税額控除を受けることが可能になります。

大企業の改正後の要件は、平均給与等支給額が前年度比2%以上の増加となり、賃上げ率2%以上の企業は、前年度からの増加額について税額控

除を2%上乗せできます。中小企業の改正後の要件は、平均給与等支給額が前年度を上回るか、あるいは前年度比2%以上の増加となり、賃上げ率2%以上の企業は、前年度からの増加額について税額控除を12%上乗せできます。

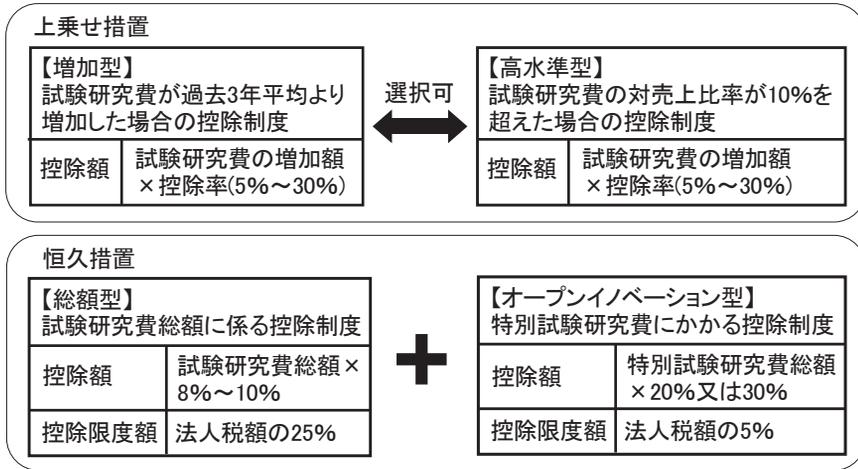
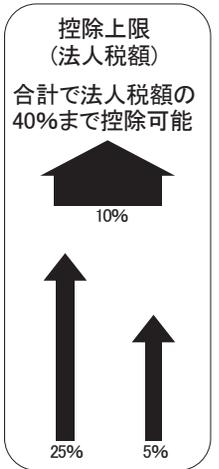
研究開発税制の見直し

■改正の概要

研究開発税制は、研究開発を行った法人に、所得の計算上損金の額に算入される試験研究費がある場合、その事業年度の法人税額から一定金額を控除できる制度です。

今回の改正で、研究開発税制の対象となる試験研究費の範囲が拡大される他、投資の増減に応じて税額控除率にメリハリを効かせるための措置などが講じられることになりました。これらの改正により、イノベーション創出に繋がる中長期・革新的な研究開発が促進され、成長力・国際競争力の強化が期待されます。

■現行制度



■改正内容
① 試験研究費の範囲の見直し

研究開発税制の支援対象に、これまでの製造業による「モノ作り」の研究

開発に加え、ビッグデータ等を活用した第4次産業革命

命型の「サービス」の開発が新たに追加されました。



② 「総額型」(試験研究費総額)にかか

③ 「上乗せ措置」の改正

増加型の上乗せ措置が廃止される

法人税申告期限の見直し

■改正の概要
日本企業の多くが3月末に決算を迎え、6月に

株主総会を行っていますが、決算から株主総会までの期間が他の先進国に比べて短く「株主が議決権を行使する時間的猶予が短い」と指摘されています。そこで、企業と投資家の対話の充実を図るため、上場企業等が株主総会の開催日を柔軟に設定できるように、法人税等の申告期限の延長可能月数が拡大されます。

■改正内容

会計監査人設置会社が決算日から3ヶ月を越えて株主総会期日を設定した場合、株主総会後に法人税の申告を行うことが可能となります。

- ① 会計監査人を置いていないこと
- ② 定款等の定めにより各事業年度終了の日の翌日から3ヶ月以内に決算についての定時総会が召集されない状況にあると認められること

の2要件を満たす法人です。(文責・編集部)

自治随想

じちずいそう

Vol. 111

デモクラシーの変遷と 選挙制度のあり方

徳島文理大学総合政策学部(兼総合政策学研究科)教授



西川 政善

始めに

2017年が明けた。何とも胸騒ぎを覚える幕開けだ。後世において「大転換期であった」とふり返らせるに十分な出来事はいくつもあった16年、国際協調路線が描き切れないう手探りの船出と言えそう。その一方で、よって立つべき足元の国内事情も、国と地方が抱える1000兆円超の借金頼みの財政・人口減・少子高齢化とこれに起因する社会保障政策など課題山積である。

これら国内外の課題に対応するのが、民主主義による社会の意思決定である。多様な意見を持つ個人々が、社会の構成員として一体感を持ち多数決の結論を得て実行するのが原理原則の筈である。ところが既存秩序への不満、貧富の格差が拡大するなど、例えば英国の欧州連合(EU)離脱、難民問題、韓国、統領弾劾、米国大統領選でのトランプ現象などに見られるよ

うに、選挙が一時のうっぶん晴らしとなり、民主主義そのものの持続可能性が怪しくなる。まさに民主主義の危機・限界を暗示している感が強い。そこで改めて民主主義の原点に思いを至し、選挙文化が支える政治文化という視点に立って、選挙執行管理の第一線現場から考えてみたい。特に昨年は70年ぶりのわが国憲政史上初の18歳以上選挙権と、一票の格差是正のための参院選合区選挙が執行され、先例のない取り組みが実施された。選挙制度の今後のあり方も含めて現場での試行錯誤、創意工夫、切磋琢磨を検証し、今後を考えてみたいと思う。

デモクラシーの変遷

私たちが学校で学んできた18、9世紀の伝統的デモクラシーの下では、今日の著しい変化に対応し切れない状況が世界各地で多発していると言わなければならない。これまでも、選挙が一時のうっぶん晴らしとなり、民主主義そのものの持続可能性が怪しくなる。まさに民主主義の危機・限界を暗示している感が強い。そこで改めて民主主義の原点に思いを至し、選挙文化が支える政治文化という視点に立って、選挙執行管理の第一線現場から考えてみたい。特に昨年は70年ぶりのわが国憲政史上初の18歳以上選挙権と、一票の格差是正のための参院選合区選挙が執行され、先例のない取り組みが実施された。選挙制度の今後のあり方も含めて現場での試行錯誤、創意工夫、切磋琢磨を検証し、今後を考えてみたいと思う。

説かれてきた伝統的なデモクラシーを根本的に再考し、修正と補強を加えていかなければならない。そのために民主政治発展の根幹である選挙制度のあり方とその適切な執行管理が問われることになる。そもそも民主制と言うものは、専制的政府に対する反抗の歴史と言えよう。戦争による征服・被征服の過程を経て、支配者は専制政治を行う。これに経済力をつけた商人階級中心の庶民が反抗して、1688年〜9年イギリスの名誉革命、1776年のアメリカ独立革命、1789年フランス革命などが、絶対主義・専制政治を打破し、これら三大革命を契機に近代の民主制が確立されていく。その実現のために、三権分離主義、法治主義、議会主義の三つの基本方式で政治を行い、国王や政府によって干渉されない国民個人の自由を最大限に確保することを目指す。

多様化社会のベターな選択

歴史の教訓であるが、1932年7月、総選挙で230議席を占めたナチス党が第一党となり、翌年2月ヒットラーが首相となる。3月24日「国民及び国家の危機排除に関する法律」を公布し独裁者の道を歩み始めていた。その当時最も民主的と言われたワイマール憲法の

下で、三権分離主義を否定し政府が全権力を掌握、絶対的権力を振り以て降破滅への道を進む。いわゆるファシズムの台頭は、民主主義の母国イギリスやアメリカなど世界各国に伝播し、民主主義が万能でないことを知らされる。「ベストではないが、ベターな制度」として修正、補強されつつ現在に至っている。

そして71年後、スコットランド独立、大阪都構想、英国EU離脱問題などを巡る国民投票が、さらに新たな民主主義の行詰まりと選挙制度のあり方を問う様相(徳島エコノミージャーナル自治随想 vol.107)を早している。

年改まって2017年1月20日、米45代トランプ新大統領の異常な就任式、その数時間前の安倍首相の通常国会所信表明と、漂流感漂う幕開けとなった。

大げさに言えば、地球全体を不確実性が覆うかのような気配すらする。今後どう考え、どうすれ

わが国は、
私たち地方人は

ばいいのか。

そんなことを言っても、日本に何ができ、地方に暮らす私たちはどうすればいいのか、見当もつかない。民主主義とグローバル経済のとりでの中で、豊かな食卓と利便性の高い社会生活に囲まれてきた私たちは、じっくり腰を据えて考え、判断し、行動すべき転換期に立っている。

民主主義は個人を大切にす政治形態だ。その個人はそれぞれ利害を抱えており、そこから起きる様々な争いを昔は武力で解決してきたが、民主主義は血を流さずに収めようと選挙を導入し、たまった不満を解消する社会の安全弁とした。ところがグローバル化する経済・貧富の格差・社会保障問題・テロ・移民・領土問題など多様な社会状況の激変を巡って市民の声が政治に届かない。「オール・オア・ナッシング

グ」や「イエスかノーか」の傾向が顕著となる。代表を選ぶ選挙の自由がこなわれれば民主主義は機能しない。やはり身近な地域社会で、居酒屋や井戸端会議で、みんなが互助の精神で再チャレンジしやすい社会を構築しなければならぬ。私は、個人が住む自由な地方自治こそが極めて大切だと思いたい。地方において「意志のある選択(挙)」を実践することこそ肝要であろう。未知や無知の先に代償はない。だから辛くとも現実を知り、学び、考え、判断できる地域社会をつくらなければならぬ。全国約1800の地方自治体から、日本という国家に連動し、日本ならではの個性とアイデンティティーに基づく方向を目指すべきである。さしづめ日本は自由主義の旗をかかげ続け、戦後資源のない小国が豊かになれた経緯を忘れることなく、加速するデジタル社会への対応、資本主義と民主主義の衝突の平和

的調整、持続可能な国内対策(国・地方の財政問題、少子高齢化、貧富格差の是正、教育・社会保障等)などを追及すべきであろう。

振り返るとこれまで150年、明治維新と敗戦という大きな訓練を乗り越えてきた若い世代の活躍が思い浮かぶ。18歳選挙権施行を契機に、若者を前面に押し立て、国

も地方も総力を結集して、

新しい日本を目指したいものだ。

日本は、日本の国技の大相撲に19年ぶりに日本人横綱が誕生、久し振りに「日本ら

しき」の興奮が各地に湧き起こっている。第72代新横綱は、「ふるさに想いを発し、稽古と真つ勝負を信条に精進」を誓った。久し振りに日本人像を教えられた気がする。ふるさとという原点を、この国日本につなげ、さらに持続可能な国内システム再編と、日本らしく世界につながる方向を目指したいものである。



第11回マニフェスト大賞授賞式
(於:東京六本木森ビル)

還暦・古希・喜寿そして
傘寿談議
徳島剣山世界農業遺産支援協議会 会長
永井 英彰

「満八十歳・健康」はめでたい

沖繩・宮古島でもカヤ敷農法

九十歳何がめでたい

今月号が最終執筆となる。二十年間、毎月書いてきたので「これが最後と思う」と「何を題材にしようか」と迷う。新聞広告で「九十歳、何がめでたい」という本を見つけた。筆者は今年一月で満八十歳を元気に迎えることができ「めでたい」と思っているのに、九十歳まで元気なら結構なことでないかと、瞬間的に反発した。早速、購入した。著者はサトウハチローの妹佐藤愛子さん(九十三歳)で、この本は四十六万部を突破しているという。

読んでみるとどの章も面白い。お終いにこんなことが書かれていた。

「ああ、長生きするということとは、全く面倒くさいことだ。耳だけじゃない。眼も悪い。終始、涙が滲み出て目尻目頭のジクジクが止まらない。膝からは時々力が抜けてよ



洞窟の泡盛貯蔵庫



サトウキビの焼き畑と根間玄治さん



サトウキビを敷いた畑



宮古太布(宮古島博物館で)



慰霊塔・豊旗之塔へ献花



沖繩最大の米軍空港嘉手納基地

ろめく。脳ミソも減ってきた。そのうち歯も抜けるだろう。なのに私はまだ生きています。ものいわぬ婆アとなりて春暮るる」
おしまいの言葉で佐藤さんは次のように言う。
「のんびり」の毎日では、起きても別にすることもなし。仕事をやめれば訪ねて来る人も途絶える。そんな時に「女性セブン」から週刊誌エッセイ連載の依頼があった。依頼を引き受ける時「九十歳、何がめでたい」が閃いた、ヤケクソがこもっている」という。隔週連載が始まって

何週間が過ぎたある日、気がついたら私は老人性ウツ病から抜け出ていた。人間は「のんびりしよう」なんて考えてはダメだという事が九十歳を過ぎてよくわかった」と結んでいる。
筆者は題名に反発して本を買って反論を書こうと考え読んでみると、それは人生賛歌の内容だった。題名で読者を引き付け、筆者も読まれたのだから、「参りました」と脱帽である。この本は「九十歳はめでたい」という内容の著書だった。筆者は満八十歳を迎えることができ、やっと比喩が理解できた。

上品で綺麗な日本語
兼高かおるさん(八十八歳)が今年二月、産経新聞に「話の肖像画」として、五回の連載をされた。番組が始まったのは昭和三十四(一九五九)年、筆者が大学を卒業し徳島新聞社編集局へ就職してきた年だった。
四回目ので、「日本の良さが失われていく」と題して「特に若いひとたちのマナーには眉をひそめたくなることがある。家庭もダメ、教育もダメ、とりわけ家庭が大事です。日本人の良さは家庭で培われるものですから」と述べている。
「最近の若者はチャレンジャーや冒険を嫌い、安定志向だけが強い。海外旅行に行きたがらず、留学生も減っている」との問いに、次のように答える。日本人としての基本は衣食住にあるが、豊かになり過ぎたのか、いまやそれがあって当

たり前、大切さを忘れている。日本でこんな便利で快適な生活をしているのに、なぜ、わざわざ苦勞をしに外国へ行かねばならないのかと思うのでしょね。インターネットさえあれば、日本も外国もない、すべて事足りるというのですか?それでは「自分を育てる」ことはできない。日本人の知的好奇心はどこへ行ってしまうか?資源もない島国で、いざ、地球上に問題が起きたとき誰が助けてくれるのか?
筆者も全く同感である。筆者が気軽に海外へ出掛けるのも、知的好奇心を満たすためです。そのためなら出費は厭わない。
宮古島でカヤ敷農法
二月3〜6日まで「阿波を盛り上げる泡盛の会」の二十三人と二緒に沖繩・宮古島へ旅行した。宮古島は那覇から西南に二百九十キロにあ

り、サンゴ礁と琉球石灰岩からなる台地の島で全般に平坦である。最高地点で百十五メートル、川らしい川もない。昭和四十六年、半年の大干ばつの後に地下ダムの建設に着手し、昭和六十二年、二千四百万トンの水源を確保した。この水は上水道の他、八千四百ヘクタールの畑地灌漑に使われている。

私達はまず泡盛蔵元の多良川の洞窟貯蔵庫へ入り、瓶に入れて十年以上寝させる様子を見学した。翌日は徳島県人部隊の眠る「豊旗の塔」へ行き沖繩戦で戦死した人たちを慰霊した。

筆者はここからタクシーで単独行動を取り、宮古島市総合博物館へ行った。カヤヤススキに似た同じイネ科のサトウキビと、徳島にもある「高里」姓のルーツが宮古島と聞いてその確認のためだった。高里姓について学芸員からそれらしい地区が「新城・



横浜中華街の聘珍樓(上)と前菜(下)



がんこ二条苑(角倉了以別邸跡)(上)と小堀遠州作の庭園(中)と料理(下)



高瀬川の源流と高瀬舟



伊藤若冲展の開された相国寺

城辺にある」と聞いたが、時間不足で突き止めることはできなかった。

サトウキビについてはタクシー運転手の根間玄治さんが「自分もサトウキビ農家だ」と、親切にも自宅へ案内してくれた。宮古島ではヘクタールかそれ以上の規模の農家が多い。地下水が豊富なので生育は申し分が無い。棒状にして製糖工場に運ぶが、穂先や葉は畑に残す。カヤ敷にしている畑もあり、訪問先は更に焼畑にしていた。製糖工場で出た搾りかすは燃料にするとの事だが、この燃料はバイオ燃料のことであろう。刈り取りの機械が見たいと頼み、作業現場へ案内してもらった。

沖繩本島では南城市の糸数アブチラガマという深い縦の洞窟で終戦を迎えた兵士達の苦労の後を偲んだ。続いて世界遺産の斎場御嶽を訪

ね、琉球信仰の一端に触れることができた。琉球藍の本場を訪問したかったのだが、ここは「北部」という本島北部の町にあり、先方の了解が取れず行けなかった。

横浜中華街で舌鼓

旧友の眉山天神社宮司・滝本彰さんが四月二十六日に、東京帝国ホテルで傘寿の宴を開く。二月十三日、その打ち合わせに同行した。その夜は横浜・中華街近くのホテルに泊まり、中華街では聘珍樓で薬膳料理を楽しんだ。翌朝は港や港の見える丘公園を散策していたら大佛次郎記念館を見掛けた。開館前だったのでその足で東京上野の西洋美術館を目指した。しかし、月曜は休館日であることに気付き、六本木の国立美術館へ行った。草間彌生の看板が目についたが、まだ準備中で空振り。仕方なく

近くの森ビルに回った。幸い「マリー・アントワネット展をやつており、こちらへ並んだが、同じ新美術館から流れてきた来館者が多く、二時間以上待たされた。館内も芋漕ぎ状態で航空機の搭乗時間を気にしながらの気忙しい拝観となった。

三好長慶の墓にお参り

二月十九日、四国大学の研修旅行があり、四十人で京都へ出掛けた。大徳寺塔頭の龍源院、瑞峯院を回り、お目当ての聚光院へ行った。戦国の天下人・三好長慶の菩提寺で、何度も訪問している。国宝である狩野永徳・松栄の障壁画は拝見しているが、平成二十五年に落慶の書院へ千住博画伯が描いた大作「滝」は初めて拝見した。鮮やかな群青や真っ白な滝が浮かび上がる構想は将来の国宝級である。和尙にお願いをして、

庭の長慶と千利休の墓へお参りをさせてもらった。

「がんこ高瀬川二条苑」で昼食を取ったが、ここは江戸時代の豪商・角倉了以が高瀬川を開削しその源流に建設した別邸跡にある。庭園の一角には小堀遠州作の茶庭も現存し素晴らしい。上京区にある禅寺・相国寺では承天閣美術館で「伊藤若冲」で「鸚鵡牡丹図」などを拝見した。

田中省造先生の案内で、室町幕府のあった位置へ案内してもらった。なんと、同志社大学の辺りで、ついでに構内を散歩させてもらった。

春日の野菜品質上々

春日実験田のカリフラワール・ロマネスコに付いて岡部産業へ依頼していた成分分析の結果が得られた。それによると一般流通品と比べて、糖度とビタミンCが高く、抗酸化力は並みだが硫酸イオンは

極端に低いことが分った。総合評価は5段階中4で、上々の成績だと褒められた。ビギナーズラックであるろう。

徳島を元気に

徳島新聞の広告五段分を(株)丁井が使い、毎月一回、「近江源氏が鳴門に住み着いた経緯」や「堂浦の釣り具開発」などの記事を掲載しようというもの。平成二十二年秋から二年間、宇和島町吉田に進出した丁井俊社長が愛工房(株)をスタートした時、吉田の町を元気にする記事を書いてという依頼を受け「みかんの里 吉田ぶらり旅」を執筆、出版もしている。良い題名が浮かんでいたので忘れてしまい、思い出せずに困っている。

論文は今月提出



室町幕府跡を示す石柱(右)と同志社大学(左)

三月末が締め切りの四国大学向け「剣山系の傾斜地農業」関連の論文(同大上野昇講師と共同執筆)は、四百字詰原稿用紙四十枚の本文はできた。四国大学図書館や北島町図書館を訪ね木屋平村誌など、各地の草農法を確認しているが、焼畑やカヤ敷などの農法に触れている記述は以外と少ない。余りにも当たり前すぎるからか。後は今月ネパールへ調査旅行に行き、ヒマラヤ山脈を挟んだチベットとの農作物の違い、土壌、桜の原産地の面影などを探して一項目書けば仕上がる。写真は百枚位を貼り付ける予定で整理中である。

東西二市二町は剣山系の世界農業遺産と今回新設された「日本農業遺産」の認定をめざし、農林水産省に申請書を提出していたが、一次審査を通過している。いずれも三月中に結果が出る。このような時期に合わせて剣山系の傾斜地農業関連で、四国大学へ論文提出の機会を与えてくれたことにに対し、心から感謝している。

子育てが終わると

筆者は中学生の頃はつらつとした同級生を見初め、就職の翌年結婚まで漕ぎつけた。これは人生最大の成果だったと思っ

ているが、共に八十歳となった最近はこちらと様子が違って来た。子供が一人前となって、妻の世話を焼く分野が減り、矛先が筆者に向けられるようになり、何かにつけて小言をいう。「洗面器が汚いので掃除した」「部屋の暖房が付けっぱなしだった」「別々のトイレだが、「汚れていた」「夕食が要らないなら前もって連絡して」「頭はもつと洗わないと臭くなる」「下着は靴下だけでなく毎日洗濯に出して」等々キリがない。子育ての最中にはほったらかしだったのに、今になって色々注文を付けられても、さてという心境である。聞き流しているが、とにかく元気でいてくれないと筆者も好きなことが続けられなくなる。妻に倒れられたら「ちよっとネパ

ールへ行ってくるけんな」という事は出来ない。妻のジャズダンスは健康の秘訣のようなので、続けてもらうことが一番だと悟った。願わくば筆者より長生きをして、後の始末をして欲しい。

健康法を訊かれるが

筆者は毎日近くの愛夢豆という北島町内の喫茶店へ歩いて通う。自宅の応接室代わりに使っていて訪問客ともここで会う。散歩は一日一万歩。朝晩は日本ハチミツを舐めて喉を殺菌している。若い人達に誘われればどこへでも行く。日記は毎日欠かさず書き物忘れを防いでいる。風呂に入れば腱引き筋を指圧し、全身をマッサージしている。風呂の中で、機嫌が良ければ手足がポキポキ鳴る事もある。オムロンの測定器によると、健康年齢は五十と五十四歳位。八時間は睡眠を取りストレスは溜めない。好奇心が旺盛で、どこへでも出かける。常備薬は緑内障治療の目薬と血圧を下げる一錠、膝の痛み予防の健康食品

位。健康保険証は極力使わないようにしている。二十年にわたって本誌の原稿を書かせてもらった事も頭の体操になり、出歩いきっかけともなり、これも元気の源の一つであった事は確かである。

二月、トマトに花

今年は一月に積雪が無かった。お陰で狭庭のトマトが花を二月に咲かせた。トマトは厳しい環境に育つほど味が良くなるという。枯れてしまえばどうしようもないので、根元にカヤを敷き保温に勤めていた。青いがそれなりに大きくなった実は収穫して干乾しにしておいたところ、皮をむくと中は赤い。妻はそれをサラダに使ってくれる。庭で採れたというだけで文句なしに美味しい。長い間お付き合い頂きました読者の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございます。



2月に花を付けたトマト

ました読者の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございます。

県庁だより



徳島県

※市外局番(088)を省略しています

講座・講習

●徳島県青少年講座

【とき・内容】3月3日・心の旅講座、とくしまマラソンへの道ほか
【受講資格】県内在住の15歳から39歳の人
【問】県次世代育成・青少年課
(☎ 625-6166、FAX 625-6228)

●県民公開講座

「正しく知って、正しく予防!慢性腎臓病(CKD)!!~あなたの腎臓は大丈夫ですか?~」
3月9日は「世界腎臓デー」です。この機会に慢性腎臓病(CKD)について学びましょう!
【とき】3月12日14:00~
【ところ】あわぎんホール
【問】県健康増進課
(☎ 621-2223、FAX 621-2841)

●フレアキャンパス講座情報(3月)

▼5日・知って得する避難所での健康対策と食事のこと
▼11日・フレアシネマ劇場「人生、いろいろ!」
▼12日・~親子フェスタ 2017~歌のひろば、人形劇「とらまる人形劇団」、遊び場ゾーンなど
▼27~31日・春のおでかけシネマ劇場(27日・「飛べ!ダコタ」、29日・「マザー・テレサ」、30日・「宮

西達也劇場おまいうまそうだな」ほか、31日・「ミッフィーのゆめ」ほか)
【問】ときわプラザ(▼=要申込)
(☎ 655-3911、FAX 626-6189)

募集しています

●ナンバープレートに挿入する徳島らしい図柄デザインの「モチーフ」を募集します!

【応募方法】応募用紙に必要事項を記入のうえ郵送またはFAX、メールにてご応募ください。また、徳島県電子申請・届出システムからもご応募可能です。

【応募期限】3月17日
【問】県地方創生推進課
(☎ 621-2130、FAX 621-2829)

お知らせ

●自死遺族交流会(わかちあいの会)のご案内
大切な人を自死で亡くされた人が、それぞれの想いを安心してお話しいただける場所になるようにと、毎月開催しています。

【とき】2月24日13:30~15:00
【ところ】県精神保健福祉センター
【問】同センター
(☎ 602-8911、FAX 652-2327)

●平成29年度版木造住宅耐震技術フォローアップ説明会
県内の木造住宅耐震化事業につ

いて、県に登録されている耐震診断員・改修工事施工者向けのフォローアップ説明会を開催します。(要申込)

【とき・ところ】3月7日12:30~あわぎんホール、3月8日12:30~西部総合県民局美馬庁舎

【問】県住宅課
(☎ 621-2598、FAX 621-2871)

催し

●数多へと続きゆく

ーアール・ブリュットー展
【とき】2月22~26日9:30~17:00

【ところ】県立近代美術館ギャラリー
【内容】県内外の障がい者作家による芸術作品展(アール・ブリュット展)を開催します。2月26日13:30からは、展覧会ディレクターによるトークイベントも行います。
【問】県障がい福祉課
(☎ 621-2237、FAX 621-2241)

●心の健康相談・法律相談(無料相談会)

【とき】3月3、14日(予約優先)
【ところ】ハローワーク徳島
【内容】9:30~12:00=心の健康相談、14:00~16:00=弁護士による法律相談
【問】県消費者情報センター
(☎ 623-0612、FAX 623-0174)

ご意見募集

●オープンとくしま・パブリックコメント
現在、次の意見を募集しています。

◆徳島県治水及び利水等流域における水管理条例施行規則(素案)
【応募期限】2月26日

【問】県河川整備課
(☎ 621-2570、FAX 621-2870)

◆第3次徳島県住生活基本計画(案)
【内容】これからの住宅政策に係る基本方針や施策等を定める計画
【応募期限】2月28日

【問】県住宅課
(☎ 621-2593、FAX 621-2871)

◆徳島県アルコール健康障がい対策推進計画(案)
【応募期限】3月3日

【問】県健康増進課
(☎ 621-2221、FAX 621-2841)

◆徳島県災害時快適トイレ計画(案)
【応募期限】3月9日

【問】県とくしまゼロ作戦課
(☎ 621-2710、FAX 621-2829)

◆「第8次総量削減計画(素案)」及び「総量規制基準(案)」について
【内容】瀬戸内海の良好な水質など自然の恵みが享受できる「とくしまのSATUMI(里海)」の実現を目指すための計画及び基準

【応募期限】3月16日

【問】県環境管理課
(☎ 621-2332、FAX 621-2847)

Uターン人材情報

平成29年2月末日現在

問い合わせ先…徳島駅クレメントプラザ5階

とくしまジョブステーション Tel 088(622)6361

登録番号	希望職種	職歴	資格・免許・経験等	希望勤務地	性別	年齢
------	------	----	-----------	-------	----	----

【営業・販売・サービス業】

2491	営業(海外)、管理職(交代勤務可)	航空会社の操縦士、海上自衛官	普自免、事業用操縦士免許	徳島市、名西郡	男	42
------	-------------------	----------------	--------------	---------	---	----

【コンピュータ関係】

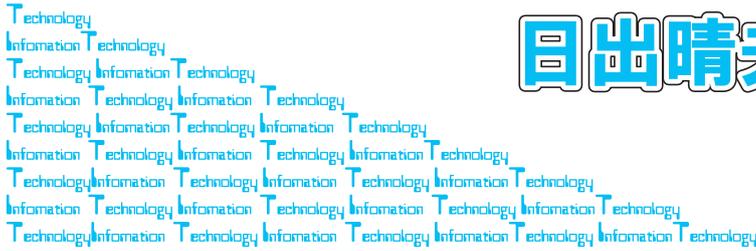
2631	ネットワーク・モバイルエンジニア(交代勤務可)	無線機器の設置サポート、検証試験	普自免、CCNA	徳島市、板野郡	男	33
2668	システムエンジニア(交代勤務可)	Windows Server構築、大型交通系予約システムの構築、旅行系システム設計	普自免、中型自二輪免	徳島市、鳴門市	男	37
2670	IT系の管理職、英語翻訳業務(交代勤務可)	IT企業でマーケティング管理職、経営企画、IT技術管理職、技術職	ビジネス上の英語は問題ありません	徳島市阿南市その周辺	男	59

【事務】

2629	事務職(現場業務は希望しません)	物流関係(貿易事務)、輸出に係わる事務業務	普自免、TOEIC 600点	徳島市	女	31
------	------------------	-----------------------	----------------	-----	---	----

【その他】

2630	防災関連業務(行政NPO等)、配送ドライバー	配送業(ドライバー・トラックで青果配送)、製造ラインオペレーター	大型自免、防災士、防災関連職種経験あり	美馬市、阿波市、吉野川市	男	55
2665	警察官、消防士、救急救命士、警備員	看護助手	普自免、自二輪免、健康運動実践指導者、剣道初段、柔道初段、弓道二段	徳島市、鳴門市	男	22



日出晴夫のITな話



日出 晴夫

中小企業診断士。阿南市在住

<http://www.facebook.com/haruo.hinode>

厳しい季節も過ぎつつあります。徳島では昨年十二月、思ったより低気温の日が続きました。年が変わってから寒い日々が続きましたが、近頃はやや落着きつつあるようです。

今年は今のところ、山間部を除いて、積雪はないようです。交通機関の乱れも少ないようです。出来れば、このまま春に向かって欲しいというのは、寒がりの本音であります。

陽射しといえ、この頃になると、仄かに春めいてきます。日中の陽光は春の訪れを告げるに十分な強さ

弥生三月です

市民劇場；2017年3月例会

作=鈴木聡 (ラッパ隊) 演出=佐藤徹也 (オアシス・クレセント)

★あわぎんホール 郷土文化会館
3/12(日)夜6時半
3/13(月)昼1時半

★鳴門市文化会館
3/10(金)夜6時半

徳島市民劇場
TEL 088-653-1752
FAX 088-653-1755



を持っていきます。自然と心持ちは、春となります。

しかしながら、インフルエンザの猛威も残存しているようです。私自身も、この年初、風邪気味となり、診察の結果、インフルエンザA型との結論を得ました。イナビルという吸引薬の処方を受け、早速、治療したわけです。(上図)

徳島市民劇場の話

未だ、咳が途切れません。皆さんも御自愛、下さい。

左図では、徳島市民劇場の三月例会を紹介しています。

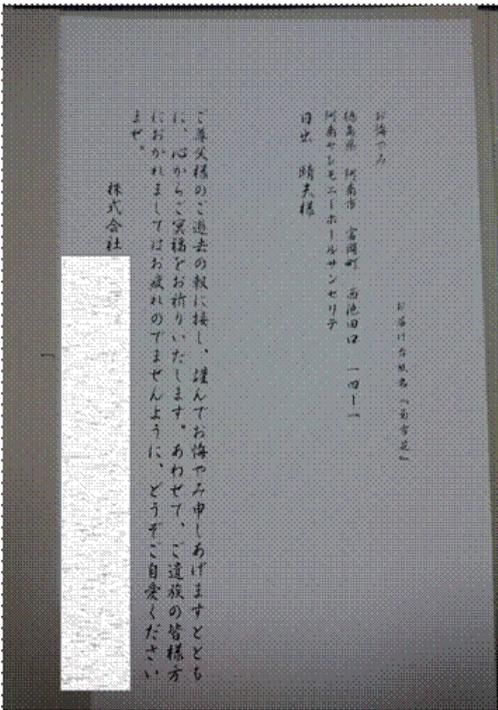
ポスターの雰囲気として、何か暗いイメージがあります。七人の侍、七人の戦友、

：今回は「墓友」なのだそうです。

個人的にもシリアスです

近日、左図のような電報をいただく機会が私にも訪れたのです。お悔み電報なのです。

父親がこの二月、他界したのです。結果、市民劇場の二月例会への参加は断念しました。九月例会の際は、外科手術を受ける日程と重なり、欠席となりました。年間六回の例会の内、二回を欠席しました。



生きることと死ぬこと、そんな課題が切迫した状態なのでありました。

墓の話、死後の話

今回のストーリーは？や、長くなりますが公演ちらしより、引用させていただきます。

雑誌編集者の仁美はある日突然、実家の母・邦子にスカイツリーの展望台に呼び出される。

飼い犬の桃太郎が死んだと言うのだ。死や人生についてし

いてしみじみと語る邦子に、仁美は母の心境の変化を感じ取る。

夏、家族や友人が久しぶりに顔を揃えた実家で、ひよんな諍いから邦子は夫・義男への積年の不満を爆発させ「あなたと同じお墓には入りたくない」と口走ってしまう。さらに海外在住の仁美の弟・義明が驚くべき告白をし一家は大騒動に。そして邦子は地元のファミレスでやがて「墓友」となる個性豊かな老人たちと出会う…。

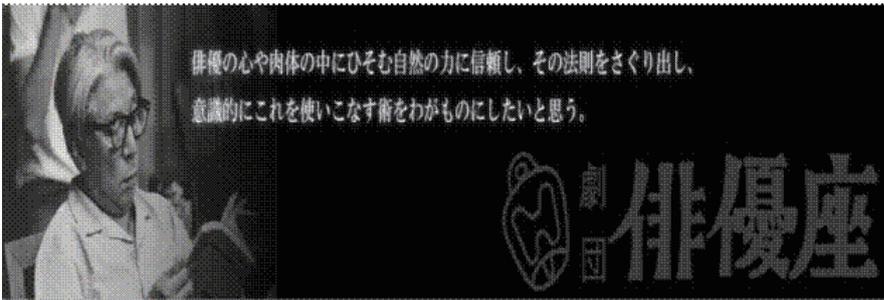
家に縛られない新しい墓の在り方を模索するお墓仲間・墓友たちの物語を中心に「結婚しないアラフォー女性」「長い長い老後」など現代的なテーマをぎっしり織り込んで描く「七人の墓友」。深刻な問題を明るく、本音で、ユーモラスに。

まさに現代を生きる私たちがそのまま舞台にいるかのような、笑いと涙と共感がたつぷりの作品です。

家族の物語を経験した直後の私自身にとって、どのような舞台になるのでしょうか？期待もありますが、半分は怖さの世界です。

劇団俳優座

青山杉作、千田是也、東



野英治郎、小沢栄太郎、東山千栄子、岸輝子ら錚々たるメンバーで出発した劇団俳優座は、劇団民藝、文学座と並ぶ三大新劇集団としての地位を築いて来ました。正統派集団と云えます。上記ロゴ参照。

ラッパ屋

今回の脚本の原作は鈴木聡氏、劇団ラッパ屋の主宰です。広告会社・博報堂のコピーライターだった氏の作る舞台は、「おまぬけなコメデイだがキュンときてズンとくる」と支持されているとされています。

但し、ほぼ、喪中の私にどのようなインパクトを与えるのでしょうか？





office空と海
平井 吉信

中小企業診断士

平井吉信 コーナー

高知県佐川町 牧野富太郎博士の故郷で一足先にやってきた春の妖精を見る



高知県佐川町は特別な
霧囲気を持ったまちであ
る。高知の田舎にあって、
高知の匂いがしない。子弟
の学問に力を入れ、歴史
や文化が幾重にも重なっ
ている。鄙びた味わいさえ
風格や落ち着きを感じる。
思索にふけるのも散策を
愉しむのもまちの距離感
が心地よい。高知県内で
住むとしたら、ほくは佐
川を選ぶ。

最初に佐川ゆかりの人
を知ったのは森下雨村。四
国の川を語るとき、知ら
ずに通り過ぎることはで
きない。釣り文学の先駆
者であり、「猿猴川に死
す」のような風景がかつて
の四国にあったことに羨望



を抱くけれど、いまとなっ
ては失われた原風景を心
のいたみとともに懐かむ
だけ。仁淀川の鎌井田地
区の情景、吉野川上流の
桃源郷のような風土など
惜しんでもあまりある。

その佐川が牧野富太郎
博士の生まれ故郷である
こともその後知った。JR
で高知から中村宿毛方面
へと南下するとき佐川駅
周辺の田園風景、特に斗
賀野駅あたり、に惹かれ
た。

高知西南部からの出張
の帰り、須崎西I・Cで降
りて須崎市内から峠を越
えて佐川へ入る。今回は仁
淀川へ行くのが目的では
ない。横倉山でもない。



区を歩いてみようというの
だ。

生家の周辺には観光案
内所、酒蔵などがあって、
つくりものではない昔なが
らの由緒あるまちなみが
たたずむ。

西から辿れば、生家を
復元した牧野富太郎ふる
さと館、佐川文庫庫舎、旧
浜口家住宅（観光協会）、
名教館、司牡丹酒造、旧
竹村呉服店、竹村家住宅、
まちの駅と続く。完全予
約制のウナギ料理の老舗、
大正軒もある（森下雨村
のエッセイには酒造所から
流れ出す栄養分を柳瀬川
のウナギが食べるので旨い
と書かれていたような記
憶がある）。

観光協会から山へ手折

ると、博士が幼い頃遊んだ金峰神社、美しい庭園を持つ青源寺、そして山野草を愛でる人にとっては癒される場所、牧野公園がある。

車を止められる場所は少ない。週末であれば、佐川町役場に車を停めて歩くのが適当。それでもまちなみを歩いていれば5分ぐらいで着いてしまう。

佐川町の名前の付いた植物、サカワサイシンが佐川町のシンボル。牧野博士が佐川で発見した植物。

今回は時間の関係で涙を飲んで行き先を絞りこんだ。というよりもこの季節、牧野博士ゆかりのあの白い妖精を見たい。



その昔、牧野少年は裏山の金峰神社で一日中植物を見て遊んだという。その至るところで咲いていたのが、白い梅のような小さな花を咲かせるバイカオウレン。標高の高い剣山では5月上旬といわれているが、ここでは平地でしかも2月に咲く（厳密に言うと、バイカオウレンの四国固有種、シコクバイカオウレンというらしい）。

かごの中の鳥は何時出られるのか？ 子どもの遊びのわらべうただがその歌詞の意味はまったくわからない（子どもの頃、近所で遊んだものだが）。戯れか、深い意味を秘めているのか、気まぐれなお大尽の遊びか、民族の語られない裏を比喻しているのか（蘇民将来伝説など）、はたまた暗号を宿しているのか。

冬から春にかけて佐川周辺の里山では、白い梅の花のような小さな植物が地面に咲く。夢見心地で焦点が薄れていくと（百五十年の昔）兵児帯を締めた牧野少年が腰をかがめて夢中になって見つめる様子が浮かんだ。

「よかったですね。私、まだ今年は見ることがないんですよ」
笑顔の余韻が残る佐川のまちなみを踏みしめながら、いにしえの人々の営みを追体験すれば、平成の土佐路を東に向けて徳島をめざした。



牧野公園から歩いて駐車場へ戻る途中、観光案内所の若い女性スタッフとすれちがった。
「どうでしたか？（バイカオウレンは）見えましたか？」
「ありましたよ。踏まないように注意しながらしゃ





ドクター板東の メデイカルリサーチ

Vol. 136

～肥満にも 癌にも効果 ケトン食～

<http://www.pianomed-world.net/>

肥満や糖尿病への効果が知られる糖質制限食 (low carbohydrate diet, LCD) が次第に拡がってきた。かつての非常識が今では常識となりつつある。

糖質制限については、二千例を越えるデータを学会発表するなど、様々な機会に啓発を続けてきた。予想以上のスピードで、これほど普及してきているのを嬉しく思う。

今回はヒトが進化してきたプロセスに影響を及ぼした食糧のエピソードや、近年、注目されている癌と糖質制限などについて、話を進めたい。

ヒトの進化

ヒトはそもそも、猿人から類人猿、そして人類へと進化してきた。その中で、脳の容積の進化について、図1に示した。

この中で、チンパンジーやゴリラのラインは、線の傾きがなだらかだ。このままでは十分な脳の容積や重量を期待するのは難しい。かつて粗食草食の猿人には

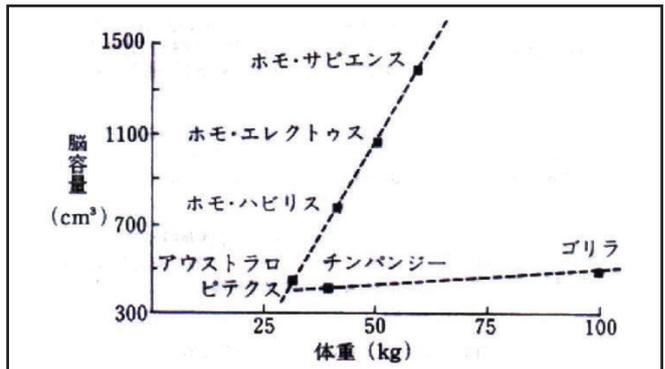


図1

いろいろな種が存在していたのだが、すべてが絶滅していった。

一方、現人類であるホモ・サピエンスに至るラインは急速に脳の容量および重量が増加。特徴は、肉食肉食の猿人が生き残ってきたものといえよう。

実は、人類は肉食で進化してきた。そのポイントをまとめてみよう。

① 人類の脳容積は500〜700万年前に増加。脳の5〜6割は脂質で構成されている。肉食が必

要であり、菜食や植物では脳は成長できない。

② 人類の肉食は、250万年ほど前から始まった。

③ 人類は200万年から狩猟を始めた。氷河期以降で、石器を用い動物性の食糧が増えることに。

次に、世界から日本に話を移そう。縄文時代における食生活を推測すると、草創期から前期にかけて存在したという集落遺跡がみられた(12000〜5000年前)。この時代は、縄文のタイムカプセルと呼ばれることもある(図2)。

研究によると、当時の食糧の内容は、脂肪+たんぱく質が80%、炭水化物が20%であったという。つまり、農耕以前には、人類の食事は糖質が低く、たんぱく質が多かったのだ。



図2

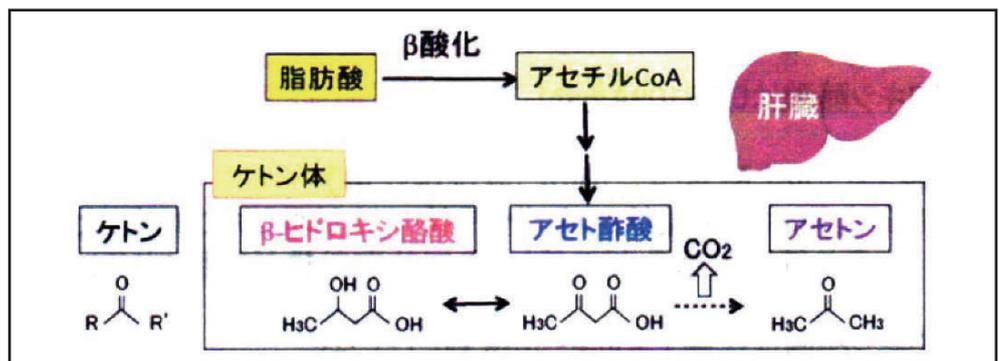


図3

ケトン体はブドウ糖が枯渇あるいは非常に少なくなったときに、脳にエネルギーを与えるために、肝臓で作られる(図3)。

数年ほど前までは、間違った知識がテレビでも放映されていた。それは、「脳を

動かすエネルギー源は唯一ブドウ糖であるので、糖分を摂取しよう」というような宣伝だった。明らかに科学的事実とは異なるので、ご注意ください。

糖質を控えていると体が「ケトン体質」となり、スポーツでも疲れにくくなる。サツカーで有名な長友選手はケトン体質だ。試合ではずっと全力ダッシュを繰り返し活躍されている。

また、アルツハイマー認知症もケトン体で改善する報告が増えてきている。

ケトン体が人類を救う

糖質制限の権威である京都の江部康二先生と従来共同研究を続けてきている。その中で、我々の仲間が素晴らしい先生がおられるので紹介させて頂きたい。



Glycative Stress Research
Online edition : ISSN 2188-3610
Print edition : ISSN 2188-3602
Received : May 22, 2016
Accepted : July 12, 2016
Published online : September 30, 2016

Original Article Ketone body elevation in placenta, umbilical cord, newborn and mother in normal delivery

Tetsuo Muneta¹⁾, Eri Kawaguchi¹⁾, Yasushi Nagai²⁾, Momoyo Matsumoto³⁾, Koji Ebe³⁾, Hiroko Watanabe⁴⁾, Hiroshi Bando⁵⁾

- 1) Muneta Maternity Clinic, Ichihara, Chiba, Japan
- 2) Nagai Mothers Hospital, Misato, Saitama, Japan
- 3) Takao Hospital, Kyoto, Japan
- 4) Osaka University Graduate School of Medicine, Osaka, Japan
- 5) Tokushima University/Kitajima Taoka Hospital, Tokushima, Japan

図5

のでインターネットで自由に閲覧できる。

- ・それでは、重要なポイントを示す。
- ・人類の歴史は糖質過多ではなかった
- ・妊婦、胎児は進化の歴史を教えている
- ・卵には糖質がなく、胎児は糖質が不要
- ・胎児は糖質制限をして、ケトン体で生きている
- ・ケトン体は生命体の守り神であるといえよう。

ケトン体ががんを消す

最近、興味深い本が出版された。古川健司先生が著された「ケトン食ががんを消す」である(図6)。

実は、がん細胞の増殖は糖質に依存し、逆にケトン体を使えないことがわかっている。つまり、体をケトン

体質にさせると、癌の進展を抑制することができるのだ。

- ・癌細胞とブドウ糖の重要点をまとめた。
- ・がん細胞が増殖するエネルギーは糖系である
- ・癌細胞は高血糖で、増速しやすい。
- ・インスリンは癌細胞を増殖させる方向に働く
- ・ケトン体自体にもがんを抑える作用がある
- ・がん細胞はケトン体を使えない。

このように「がん免疫栄養ケトン食」が注目され、今後さらに発展していくだろう。

ケトンで健康な人生を

糖質の摂取を抑え、ケトン体質となり、心理的にも素晴らしい効果がみられる。良い毎日から良い人生に繋がっていく。



図7

最近、三島学先生が、子供たちに糖質制限の習慣をつけさせ、集中力を高め成績を急上昇させた。本にまとめられ、啓発活動をしている(図7)。

- ・ケトン生活とも呼ばれ、肉体的精神的メリットを挙げてみよう。
 - ・安らかで平和の気持ち
 - ・悟りの境地、恍惚感、修行僧に近い心理か
 - ・断食での心理に近い
- 以上のように、正しくケトン体が理解される時代となった。ケトン体質により、心身ともに健やかで充実した日々繋げてほしい。

(板東浩、ばんどうひろし、医学博士、糖尿病専門医、ピアニスト)

松下幸之助に学ぶ!!

文・全国PHP友の会

会友 梶浦 洋一

(徳島PHP友の会顧問)

(H/PPHAG&

『業根譚の会』世話人)

『人間の心』

第四回(完)

安倍首相の訪米も終わり、通常国会での政府・与野党の論戦が激しくなってきたかに見える。

しかし、駆け引きの多い「テロ等準備罪」や南スーダ

ンへの自衛隊員海外派遣中での「言動問題」。また文科省の「違法天下り再就職問題」など、長期政権下の「ゆるみ」や「不勉強」は、緊張感に欠ける担当大臣答弁を

聞いていても程度の低さに情けなくなる。また、首都東京の都政「ていらく改革」に纏わる話もますます連日喧しくなってきた。

スタートして二カ月の米国ランプ大統領の支持率は四五%と低く、「混乱」と「分断」と「焦り」で話題も事欠くことがない。連日マスコミを賑わせている。そこへ北朝鮮関連の「暗殺事件」

が惹起されて、これも俄かに衆目を集めている。やはり、酉年は鳥が羽ばたきバタバタと気ぜわしく右往左往することが多くなるのかな?!

さて、本誌が今月号で廃刊になるという。そこで『縁』の不思議さと有難さを想起

しつこく言。

「当初、(株)ブレンバンクをはじめた若人が冊子発行に勤しんでいた。応援しようとして【松下幸之助に学ぶ】の投稿を始めたのが【エコジャ】との『縁』の始まりであった。その後、ブレンバンクが徳島中央テレビ(株)傘下に移り【エコジャ】は永続発行となり拡充した。これも有難い感謝すべき『縁』のはじまりであった」。

話題を先月号のアチーブメント(株)青木社長とPHP研究所の佐藤専務の語りに戻そう。

苦労した分だけ
思いは強くなる

松下幸之助は、若いとき

から感謝の気持ちを持ちながら社員に接していたところ、人は思いも寄らない力を発揮してくれることに気がついた。そういう人をたくさん見てきたことで、幸之助は、人はみなダイヤモンドの原石のようなものだ、磨けば磨くほど輝く素質、無限の可

能性を一人ひとり全員がもっているという人間観を得るに至った。

そして、その人がもっている素質や可能性をいかに磨いてあげられるか。自分自身も含めて、それぞれを磨きあうことのできる環境をどうつくるかが経営者の役割であり、事業の目的だと思ふようになった。

ですから事業そのものを大きくするというよりも一緒に集まった社員の人たちがみずからの能力を発揮し、生きがいややりがいをもって仕事に取り組めるようにするにはどうしたらいいのか、その一点に集中して、様々な改革に取り組んだと佐藤専務が説明したのに、青木社長は応じた。

青木社長

「たとえばガラス張り経営(*幸之助は個人経営の時代から家計と店の会計をはつきり区別した。松下電器の経営も創業時からその実態を内外に明らかにし、秘密のない経営を行なってきた)や、適材適所の経営、衆



知を集めた全員経営、自主責任経営など、幸之助さんが重視した経営手法はさまざまありますが、どれもその人がどうしたら気持ちよくやりがいをもって働けるのかという、その思いから生まれてきたものだと思えていいのかも知れません。」

佐藤専務

「そうですね。社員にすれば、情報を全部オープンにしてもらったり、自分の適性を生かせる場所に配置してもらえたらやりがいを感じますし、自分の提案を取り入れてもらえればうれいでしょう。強制されてやらされるのではなく、自主的に責任をもって仕事をするこ

とで、意欲もわいてきます。幸之助がそんなふう社員のためにいろいろなことを考えたのは、先ほども言ったように、人が集まらなかつた創業当時、ようやく自分の会社に来てくれて働いてくれた社員に対する感謝の気持ちがあつたからです。経営者であれば多かれ少なかれ、社員のことを思っている

でしょうが、心の底からそう思っているのか、それともそうやった方が会社が大きくなるからという「手段」としてそう思っているかの違いは大きいと思います。

おそらく社員には幸之助が本当に自分のことを考えてくれているという実感があつたに違いありません。幸之助が心底社員の幸せを思っていたからこそ、社員の方も幸之助のためなら死んでもいいという人がいっぱい現れたのです。」

●『思いの強さが人生を左右する。願望を実現するためにまずは思うこと。』

紙面の残りが僅かとなつてきた。纏めに入ろう。

人間をどうとらえるか

世の中で戦争や対立、憎しみが生まれるのは、人間をどう見るかという人間観の問題だと松翁は説いた。人間の本质に基づいた正しい人間観が存在してないから、争いが起きるのだと幸

之助は考えた。

もちろんこれまでにも様々な人間観があつた。性善説、性悪説がその代表だが、ほかにも仏教やキリスト教など、人間観を示した考えはいろいろあつた。いろいろあるけれども、争いはなくならないですつと続いている。だから幸之助は世の中を繋ぎ、平和、幸福に導くために、『新しい人間観』が必要だと説いたのである。

●『新しい人間観の提唱』にすべては集約されている。

経営についてはもちろん、幸之助の生き方のすべてのベースにこの人間観がある。要は人間をどう見るかという基本的な考え方の問題である。人間は一人ひとり磨けば光る無限の可能性をもつた存在であり、宇宙根源の力からみんな違った天分を与えられてこの世に生みだされてきているというのが幸之助の考え方である。

この世に二人として無用の人はいない。一人ひとりが宇宙根源の力から与えられた

天分をもっているのだから、それを早く見つけ出して發揮させてあげないといけない。幸之助はそのために人づくりをしてきたといつてもいいだろう。

幸之助はこの新しい人間観が人類を救うと本気で思っていた。五〇〇年ぐらい経ったら、また新しい人間観が出てくるかもしれないが、少なくともここ数百年はこの考え方でいけるはずだという自負心をもっていた。

ちなみにこの新しい人間観は幸之助の『人間を考えると』(PHPビジネス新書)という本にしたためられている。幸之助はこの本を二万回読んでほしい、と言っていた。一回や二回読んだくらいでは解らない。『読書百遍自ら通ず』といわれるがさすがに二万回は無理だろうが、でもそれくらい繰り返し読んではほしいというのが松翁の本心であつた。

特に注目すべきは、この本は自分が書いた本ではない。天来の声、天からの声だからだと言っていたといわれて

いる。著者松下幸之助と記してあるから、大した本ではないと、たかを括るのは大間違いだ。これは天来の声で、一〇〇年なり、二〇〇年なり後には床の間に置かれる本だと言っている。

「宇宙に存在するすべてのものは、つねに生成し、たえず発展する。万物は日に新たであり、生成発展は自然の理法である。」

人間には、この宇宙の動きに順応しつつ万物を支配する力が、その本性として与えられている。人間は、たえず生成発展する宇宙に君臨し、宇宙にひそむ偉大なる力を開発し、万物に与えられたそれぞれの本質を見いだしながら、これを生かし活用することによって、物心一如の真の繁栄を生み出すことができるのである。

かかる人間の特性は、自然の理法によって与えられた天命である。」

この言葉を信じるか否かで貴方の生き方は変わるのだが、果たして…。

(完)

むかし「局アナ」いま「隠居」

三輪車



上田 博章(絵・文)

1933年徳島市生まれ 大阪府在住
 ■京都大学農学部林学科卒業
 ■元朝日放送アナウンサー
 ■元池田マルチメディア代表取締役
 ■講演、朗読指導など以外は隠居中



私にとっていちばん古い記憶は、一九三六〜七年に中国の新京(長春)の官舎で暮らした頃のモロモロです。「三輪車で表を走り回ると現地の中国人に攫われる」と言われ、家の前や狭い庭でしか遊ばせませんでした。当時の日本人が、武力と経済力で作った傀儡国家「満州国」ですから、中国人は、「ケツタクソが悪いから、日本人のガキでも攫うて、売り飛ばしたろやないか」と思ったのでしょうか。

しかし、今でも中国では子供を攫う事件が絶えないというドキュメンタリーを観たばかりです。

それによりますと子供の値段は男の子が高いそうで、働かせるだけでなく老後の面倒を看させるのが目的だと伝えていました。

昔は日本にも「人攫い」がいましたが、未だに中国で子供の売買をしているのは、一人っ子を失った親達が、「何が何でも子供が欲しい」と思い詰めてしまう…つまり「一人っ子政策」の後遺症かも知れません。

そんな新京へ、はるばる徳島から祖父が訪ねてきたことがあります。

優しい「ジイちゃん」は、八人の孫のうち、最年少の孫だった私の頼みは何でも聞いてくれる人でした。

ですから、ジイちゃんと一緒に三輪車で散歩すれば、どんな遠い所へ出かけても私の「ガードマン」となって、攫われる心配はなからうと親も安心して、一人っ子の私をジイちゃんに預けてくれたのです。

調子に乗った私は一日に何度も官舎の外を走り回り、自分の家が目に入った途端、三輪車を放り出して、「お母ちゃん」と叫んで駆け出すのです。



子供用の三輪車なのに、「三輪車」とは呼ばれない三輪車があります。

私が子供の頃は、これを「スケート(左図の上)」と呼んでいました。

車輪は前に一つ、後ろに二つ付いていたのですが、今は前後に一輪ずつ付いた「二輪車が主流で、名前も「キックボード」というのだそうです。

調べてみますと、今でも「三輪」のキックボードはあるようで、右図ピンクのように前輪が二つ、後輪は一つ…つまり前後の車輪が昔のスケートと逆になっていました。

* 車輪が三つの乗り物は、まだまだあります。

例えば「オート三輪」と呼ばれた「三輪トラック」は、戦後にかけて日本の流通と経済成長を下支えしてきた



昭和を象徴するトラックと言つていいでしょう。

実は私、豊中市内の木造アパートから、いまの家に引っ越したとき「小型三輪トラック」に相乗りして、やつて来たのです。

運転手のお兄さんの隣に座らせてもらったものの、ドアがないので吹き曝し、水平に伸びる 細い一本の鉄棒が 手摺になっていて、その向こうは往来でした。

信号待ちで停車したとき、商店のショーウィンドウに私の乗った三輪トラックが映っています。



【三輪 トラック】



トラックの荷台は空っぽ：いや、よく見ると茶色の布団袋の先つちよが覗いているのですが、それ以外は何も見えません。「地味な引越しじゃなあ。まるで夜逃げじゃ…」

確かにあのころは、外食一辺倒の無頓着な独身生活だったこともあって、荷物らしい荷物は布団袋だけ、他に目ぼしいものといえは自分で組み立てたラジオと小さな火鉢、電気スタンド、洗面器程度で、本棚も机も座布団もありませんでした。あのアパートには殆んど居住していなかったという証拠でしようか。

＊ 「三輪の乗り物」といえば、懐かしの「輪タク」があります。

お若い方はピンと来ないかもしれませんが、早い話、「自転車で漕ぐタクシー」のことで、敗戦直後は故郷の徳島でも「輪タク」をよく見かけました。

自転車の横に客が乗る…何しろ自動車もガソリンもお金もない時代でしたから、

徳島駅前西側一帯には、輪タクがズバリと並んで客待ちをしていたのです。「本物のタクシー」というか、ガソリンで走るタクシーは戦後しばらく見ることがありませんでした。ウチは貧乏でしたから、輪タクに乗ったことはないのですが、家内は一度だけ乗ったことがあるそうです。



輪タク

＊ 大店の親戚の家へ行った帰りに雨が降ってきたので、店のツケで輪タクを呼んでくれたのでした。

母親が一緒だったので、二人で乗ってもいいのか、恐る恐る訊ねたところ、「ええ、二人ともこんまいけん、かんまんでよ」と快く乗せてくれたのですが、乗り心地はあまり良くなかったそうです。

いくら母子が小柄でも二人だと窮屈でしょうし、敗戦直後の道路は、殆んど舗装されていませんから、かなりガタガタ揺られたに違いありません。

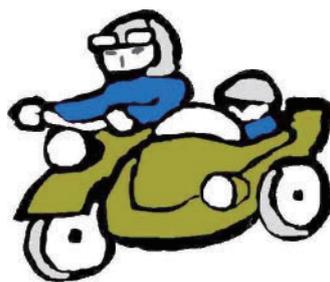
もう輪タクに乗ることも見ることもできませんが、東南アジアでは、輪タクが活躍しているのをテレビでよく見かけます。

自転車の前に客を乗せるタイプとか、後ろに乗せて引張るタイプなど日本の輪タクとはかなり構造が異なりますが、客が外からまる見えのものが多く、赤道に近いので、防寒より風通しが優先されるからなのでしょう。



日本の輪タクとよく似た構造の三輪バイク「サイドカー」というのがあります。製造中止になったのか、近ごろサイドカーの姿など見たことはありません。

戦局が悪くなったころ、昭和天皇が必勝祈願のため明治神宮に参拝するとき、私たち神宮周辺の国民学校では銀杏並木の歩道に整列して出迎えていたのです。そんなとき先導するのがサイドカーでした。



陛下の車が近づき沿道に並んだ学童が次々と最敬礼すると、天皇サイドからは坊主頭のウエーブが見えるわけです。

当時、天皇は現人神で、「見たら眼が潰れるぞ」と教える教師がいたり、「最敬礼は眼の防御だ」なんて、せせら笑う奴がいたり…そんな時代でした。

今どきサイドカーを見て、近衛兵や憲兵、ヒトラーの親衛隊を連想して、何だか威圧感を受ける私は一種の戦争恐怖症かもしれませぬ。

戦争を知らない 安倍晋三さんに笑われそうです。

＊ 車椅子の中にも、車輪が三つというのがありました。パラリンピックのとき、トラックレースで疾走するあの三輪車です。

二つの車輪が後ろにあり、前の車輪はぐつと先に突き出して、お尻を支えている二つの後輪は「八の字」になっっていました。



トラックレースに限らず、多くのスポーツ用車椅子の後輪も八の字です。

＊ ネットで調べたところ、あの傾きは「キャンバー」といって、大きく傾けるほどグリグリ廻りにくくなり、安定感が増すとありました。そういえば、旧制の徳島中学の物象(物理)で習ったような気がします。

「四輪自動車の前輪は「八の字の逆」になっているので、ステアリングがスムーズに操作できる」と。

徳島県立近代美術館企画交流室長
森 芳功 の



美術の時間
エロティックな
美的な要素

美術をたのしむ、美術館をたのしむ

その105 ユニバーサル・ミュージアムの二つの研修会

手話の研修会

この二月、徳島県立近代美術館ではユニバーサル・ミュージアムを進めていくための二つの研修会がありました。手話についての研修会とカラー・ユニバーサルデザイン研修会です。美術館だけでなく、文化の森総合公園各館から職員が集まりました。

手話研修では、最初、聴覚・ろう重複障害者生活支援センター理事長の戎浩司さんの講演があり、聴覚障がいとはどのようなものなのか、手話の歴史や手話のポイントはどこにあるのかを分かりやすくお話しいただきました。

どのようなことでも、できる人はできない人のことが分かりにくいものです。お話をうかがっていると、まさに聴覚障がい者をめぐる状況がそうなのだと思われかされました。聴覚障がいにもいろいろな種類があって、たとえば感音性難聴の方は、子音が聞き取りにくく、「あえいああん」という意味のない音が「あれいかん」と、注意されているように聞こえるそうです。子音のない音声の例を聞か

せてもらいましたが、私もまったく分かりませんでした。母音と子音の構造でいうと、「タバコ」と「タマゴ」、「クリスマス」と「土踏まず」、「うち、泊まっていきませんか？」と「プチトマトいりません？」の区別がつかなくなります。

では、どのように意思の疎通をはかったらいいのでしょうか？ 一三〇年間に世界の聾教育で行われてきた口の動きから話を読み取る「口話法」の撤廃決議は、二〇一〇年の世界聴覚障害教育会議だったといえます。近年のことです。日本語であれば、「今夜は飲みません」が抑揚の違いによって、「飲まない」という意味にも「飲みにいきましょう」という誘いの意味にもなります。口話法に問題が多いのは明らかでしょう。

それに対して、手の動き一つ一つに意味がある手話は、聴覚障がい者の方々にとって分かりやすく、意思疎通の手段として欠かせない一つの言語となつています。日本人なら、日本語に囲まれて育ちますが、同じように聴覚障がい者は手話によって会話をしますので、

言葉としてどれだけ大事なかが分かるはずですが、文字を読むとすぐ疲れるけど、手話なら長くても大丈夫、という方のお話も聞きました。それも「母語」だからなのでしょう。

徳島県立近代美術館が、手話を取り入れた展示解説や対話型鑑賞の催しをはじめ、六年前が過ぎました。次のステップとして、クレイ〈子供と伯母〉（一九三七年）など当館の代表的な作品を手話で解説するビデオがつくれぬか、いま可能性を検討しています。展示室に持ち込んだタブレットで解説を見たり、インターネットで見たりすることができれば、より多くの方に美術鑑賞を楽しんでいただくことができるかもしれません。

研修では講演後、各館の参加者が手話を体験。そして、美術館と博物館の職員が、手話ビデオなどについて徳島県聴覚障害者福祉協会理事長の平光江さんや手話通訳士の方々と交えて意見交換することができました。

カラー・ユニバーサルデザイン研修会

カラー・ユニバーサルデ

ザインの研修会も、私にとって新しい体験となりました。講師は、カラー・ユニバーサルデザインをすすめる会の方々です。

色の見え方も人によってさまざまです。弱い色弱を含め、何らかの色覚異常がある人は世界中に二億人、日本では静岡県の人口に相当する三百数十万人の人がいるといえます。そのような色弱者にも情報が伝わるような色づかいを考慮してデザインすることを、カラー・ユニバーサルデザインといえます。

研修では、色弱者の色の見え方が体験できる眼鏡（バリアントール）でいろいろなものを見ることのできました。真っ赤な文字が黒い地から浮き上がる強烈なボスターは、赤が地の色と区別がつかないほど沈んで見えます。

街のなかの男子トイレと女子トイレを色だけで区別すると、色弱者は困ってしまうこともわかりました。カラー・ユニバーサルデザインでは、形に差をつけたり、明度に差をつけたりして、色以外の情報を組み入れて識別できるようにしています。



徳島県立近代美術館外観

この研修会では、展示室で作品の色についての感じ方を交流するワークショップを行い、色弱者が参加できる鑑賞の催しのあり方も探ろうとしました。作品の色に注目してカルタの読み札をつくって当てっこしたり、色から感じることやそう感じた理由をカードに書いて披露したりしました。交流の方法としては、これまで当館でやってきたものなのですが、色の見え方が違う人に、その色の部分をどのように感じたのか知ってもらおう有効な手立てになると思いました。色の感じ方は経験にも影響されますので、交流すると相互理解につながります。

で眠る女（一九三二年）の鮮やかな赤を黒く感じる人も、ソフトで赤の部分がかると、意見を交流させるときに役立ちます。そのような機器を使うと、催しの可能性も広がっていくかもしれません。

少しずつ地域に根付いてきた活動

美術館でのユニバーサル・ミュージアムの催しは、誰もが遠慮なく、鑑賞を楽しめる環境をつくる試みなのだと思います。研修の折り、聴覚障がい者の方は聞こえていなくても、傷つきたくないで分かったふりをしてうなずくことがある、という話を聞きました。強い色弱者の方も、色の話題に入っていけないと、同じようなことがあるのです。そこには、コミュニケーションがとれず孤立する人の姿があります。

美術館でそのようなことがあつてはならないのはいうまでもありません。当館では、これまで目の見えな人を対象とする催しも積み重ねていて、近年では、そこに参加する人が、障がい者対象とうたっていない展示解説などにも来てくれ

るようになっていきます。そのように、誰もが普通に作品鑑賞が楽しめる機会が広がるよう、来年度もいろいろな分野で工夫を重ねていきたいと思っています。

もちろんユニバーサル・ミュージアムの活動を含め、美術に親しむ活動は全国的美術館で行われています。東京など大都市での活動は全国的に知られることが多く、地方でもリニューアールした美術館などが、積極的に普及活動をアピールしています。それらに比べると華やかさはないのですが、地元の人たちや関係する人たちに依拠し、地域に根付いて、こつこつと活動を積み上げてきたのが徳島県立近代美術館の活動の特徴といえるのかもしれない。

「物質的な豊かさから心の豊かさへ」といわれた当館開館の頃はもちろん、この連載がはじまった九年前と比較しても、美術館をめぐる社会的環境は大きく変化しています。展覧会予算などの大幅な減少、学校数や児童生徒数の減少。街の画商さんも徳島では少しずつ店を閉めています。美術・文化をめぐるさまざまな困

難があるなかで、知恵をしぼり、多くの人の協力を得て、地域に根付いた美術館となるよう努めてきました。その過程のいくばくかは、この連載でも記録できたのかもしれない。

あつがひのつとま

さて、この二〇一七年三月号をもって本誌「エコジャ」（徳島エコノミージャーナル）が終刊となるため、「美術を楽しむ、美術館を楽しむ」も今回が最終回になります。連載がはじまったのは二〇〇八年三月。それからまる九年間、毎月、徳島県立近代美術館の活動を報告することができました。回数は一〇五回です。当初の予定にないほど長く続けることができたのは、読者の皆様のおかげだと感謝しています。このような原稿があつても、あたたかく声をかけていただくこともあり、私にとつてコミュニケーションの楽しさが実感できる大事な場となっていました。二年前の四月には、当初の紙媒体の雑誌からインターネット版に変わりましたが、新しい読者の方に会えることもできました。

「エコジャ」での連載はこれで終わりますが、可能な別場で当館の展覧会や普及事業について紹介する機会ができればと考えています。まずは、長年のご愛読をお礼申しあげます。ありがとうございました。

3月の催し

■所蔵作品展徳島のコレクション 特集「作品の中の作家」

・子ども鑑賞クラブ「作家の巻」

18日「土」14時～14時45分

・テーマで知る名品「作品の中の作家」

19日「日」14時～14時45分

■「フリースペースチャレンジとくしま芸術祭 2017」

受賞者発表会

・展示部門 11日「土」、12日「日」

9時30分～17時（12日は16時30分まで）

・展示室3（26時30分まで）

F）

・パフォーマンス部門 12日「日」

13時30分開場・14時開演（16時30分終了予定）

途中入場可 イベントホール（1F）

□季節とアートをつなぐワークショップ

20日「月・祝」10時～12時

講師：富林純子（徳島県シェアリングネイチャー協会会員）、参加対象…どなたでも、定員…20名程度、【申込方法】電話・メールにて先着順。詳しくは当館ホームページ、あるいは電話で（088-668-1088）、締切は3月10日「金」

子どもから大人まで、また耳が聞こえにくい方や目が見えにくい方も一緒に参加し交流できる内容。

大河ドラマ『南海道の晴嵐』を期して(一九四)

文出水 康生

戦国おもしろ百話

三好・織田・豊臣・徳川時代に生きる横田内膳正村詮
——阿波岩倉和泉岸和田近江水口駿河駿府伯耆米子への変転(十六)——

好天の日本平・鉄舟寺

この稿の探求の為に駿河静岡に中村郁夫さんと昨年十一月十八日に行ったときには好天であった。富士山が眺望される日本平に立ち、駿河湾・太平洋を見下ろし、長駆して鉄舟寺を訪問した。中村郁夫さんと旧知の住職に気さくに應對して戴いた。「清水湊の名物はお茶の香りと男伊達……」と歌われる「旅姿三人衆」のとおりに愉快に走った。鉄舟寺の名は幕末・維新の英傑山岡鉄舟の名によるものである。本来の名は久能寺で千三百年の歴史を



好天の日本平から日本一の富士山を眺む



補陀洛山鉄舟寺の山門



2016.11.18

鉄舟寺所蔵の「薄墨笛」と中村一氏の「薄墨笛」の添状



鉄舟寺蔵の木像蘭陵王面



「心外無法」の山岡鉄舟の書と坐像

持つ古刹で、現在にそれぞれの時代の経典・仏像・書画などの宝物を所蔵している。その本堂縁側から富士山が眺望され、探訪の日是好天で優雅な姿が写真に写された。

中村一氏と薄墨の横笛

この鉄舟寺に天正十八(二五九〇)年の「小田原征伐」の直後から関ヶ原合戦前まで駿河国主であった中村一氏の名を残す「薄墨の横笛」が所蔵され現在に横笛の名手の赤尾三千子(有名な日本愛国党の赤尾敏のお嬢さん)が演奏に活用されている。その「薄墨の横笛」は牛

若丸が京の五条の橋で弁慶をひらりひらりと飛翔して打ちのめした時に吹いていたものとされる。それが源義経の名で久能寺に奉納されたとされる。その横笛を駿河国主となった中村一氏が修復して名を刻んでいる。一氏が駿河支配の当初に豊臣秀吉の朱印状の威光で寺社領の安堵をして安定を図った。その延長上に位置するものと推測されるが、文禄四(一五九五年)年四月二十五日に「薄墨の横笛」の修理をして、以後は寺宝として門外不出を命じた。駿河統治には横田内膳正村詮が表面に立って代行するが、

氏存在を示す事例として『清水市史』に記録される。

なお、鉄舟寺には山岡鉄舟と親交を持った侠客清水次郎長を顕彰する石碑が建てられている。幕末に勝海舟と西郷隆盛の江戸城無血開城の談合をした時の仲介の使者として山岡鉄舟が立ち、その護衛を清水次郎長一家がした。鉄舟寺が明治になって荒廃していたのを明治十六(一八八三年)に再興した山岡鉄舟の坐像、鉄舟の遺志を継承して明治四十三年に完成させた清水の魚商芝野栄七の坐像も建てられている。その鉄舟寺を日本一の富士山が見下ろしている。

横田内膳正村詮の駿河統治

中村一氏が駿河国主になった当初には豊臣秀吉の朱印状の威光で指し出し検地による寺社の本領安堵をして伝統継承の方針を示して民心を安定させることに努めた。その後、実測検地による再安堵を予告する但し書きを付けた。横田内

膳正村詮は二氏の宿老として田中城(八〇〇〇石・藤枝市)城主に配置されたが病気がちの国主中村一氏に代わって駿府城で駿河一国の統治に敏腕を振るった。後に東海道五三次として整備される駿河国内の宿駅を前国主であった徳川家康の方針を継承して整備した。田中城の城下である藤枝宿を上下に分けて問屋場を設け、旅籠を建てた。藤枝宿の東に岡部宿、西に島田宿を設置して交通を便利とした。後の東海道五十三次のうちの十二宿が駿河国内に存在して、藤枝宿は品川宿から二十二番目で江戸から四十九里三十町四十五間の距離であった。「箱根八里は馬でも越すが越すに越されぬ大井川」と馬子唄に歌われた箱根も大井川も統治下にあつて、大井川は道中の難所であり時々氾濫した。その河道を隣の遠州掛川城主山内一豊と中村一氏が協力して変更して相互互恵の新田開発したことが『大井川町史』に記録される。中村一氏と山内一豊は木下藤吉

郎の時代から秀吉子飼いの家臣として出世して徳川家康が関八州に転封された後の駿河駿府遠江掛川にそれぞれに城主となつて、独自に検地を実施し、領国の統治をした。大井川の河道を共同の大工事として入国当初に計画して、文禄・慶長の朝鮮出兵の多端な時代の十年ほどの領国支配の間に実現させ、対岸に島田宿、金谷宿を置き「川留め」の時を幸運・不運の時として旅人が宿泊・逗留して人生の悲喜（こもごも）を現出させる。なお、石工や鍛冶師などの必要とされる技術者の組織化、諸役免除による優遇などの施策も行われた。

「横田村詮法度」による 一國総検地・統治推進

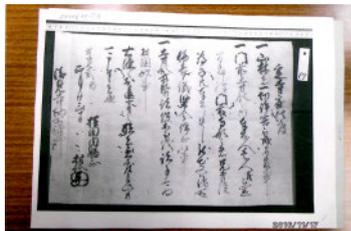
中村一氏と山内一豊は豊臣政権の中老として京の聚楽第に詰めることが多かったと推測されるので、領国の統治は信頼できる宿老に代行させていた。それが中村一氏の場合は横田内膳正村詮、山内一豊の場合は野



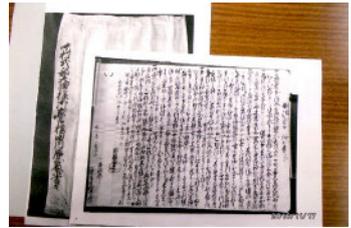
鉄舟寺庭園の山岡鉄舟像



鉄舟寺境内の「薄墨音秋雨の篝火補陀洛山」の句碑



横田内膳正の清見寺納所宛「定寺家法度」



「中村式部大輔様御家臣横田内膳正殿御書付」の表書の「横田村詮法度」

ほかに親しみを示され、再訪であること、好都合であった。ただ再訪した

中主計亮・福岡市右衛門尉であった。中村一氏が病身であったことも関係したかと思われるが、横田村詮への依存度の高さを横田内膳正村詮が発給した文書が圧倒的であるということが証明する。国主の中村一氏が九点、弟の沼津城主中村彦左衛門尉氏次が四点、興国寺城主河毛宗左右衛門尉重次が三点、長沼藤右衛門尉秀綱が五点であるのに、横田内膳正村詮は九十六点を発給しているのである。このことを本多隆成（吉川弘文館二九八九・三刊）の「中村氏の駿河支配」で検証されている。九十六点の発給文書のうち十二点が天正十九年の入国当初に発給したのに対して、慶長四（一五九九）年に五十八点が発給されている。慶長四年には、朝鮮出兵が失敗に帰し、その事後処理に追われながら横田内膳正村詮が駿河一國支配を氏に代行して駿河全域に発給し文書が現在に残存しているのである。その主

要なものが「横田村詮法度」で、駿河一國の総検地を横田内膳正村詮が責任者として実施して、検地の終わった郷村の百姓宛に発給したのである。「横田村詮法度」が徳川家康の「七条定書」による五カ国検地と比較されながら、豊臣系大名による「太閤検地」の実施として日本史研究上でも注目されている。

このことが、『静岡県史』をはじめ、『清水市史』『沼津市史』『小山町史』『吉原市史』『富士宮市史』『大井川町史』などの市町史誌に特筆されて記録されている。これらの市町史誌の調査を昨年十一月十七日に静岡県中央図書館歴史文化センターで中嶋郁夫主任・好意的な係員の協力によって、該当箇所のコピーをコンビニの機でさせてもらった。土地勘のないことで遠慮なく質問して教示を受けて短時間に所期の目的を達成することが出来た。同行の中村郁夫さんが中嶋郁夫さんと同名であることこの

ながら一般ビル四階に密やかに存在するので近くまで行っていたのに何度もあちらこちらで尋ねながら漸くにたどり着いたのであった。

さて、「横田村詮法度」は慶長四（一五九九）年四月から九月にかけて集中的に駿河の全域に検地の終了した各郷村の百姓中に発給された。現在に四十二点が発見されている、と言う。現存状況は西から、旧郡域で志太郡九点・益津郡二点・安倍郡九点・有渡郡二点・庵原郡五点・富士郡五点・駿東郡十一点とされる。内容は五箇条で第二條に検地の結果としての年貢率が定められ、村々が上・中・下・下々の四等級とされ、年貢率が七割・六割五分・六割五分とされ、干魃や大風雨の時には救済措置をとる。第二條は夫役について規定し、二〇〇石につき三人、百姓の少ない村は二〇〇石につき米三〇石、知行高の少ない給人には二〇〇石につき三石ずつ米を出す。規定どおりの夫役を務めればその他に人足を出してはならないと付記している。第三條はその村の領主であっても検地帳に記載された百姓を奉公人に出させることを禁止、代官や給人が武家の奉公人がするべき仕事に使役しようとした場合には百姓は一切同意してはならない。百姓が喧嘩・口論をしても代官や領主に訴えず郡奉行に訴えること、郡奉行が判断し

かねる場合は公儀（この場合は大名である中村氏）へ報告して判断を委ねることを指示している。第四條には給人の手作りを禁止、検地帳に記載された諸木は代官や給人に出してはならない。付けたりとして、米と大豆の交換比率は駿東の場合には沼津町、それ以外は府中町の売買の比率に従うことを規定。第五條は蔵入れ地には人足役がないので給人知行地より年貢率が高くなっている。給人が自分の百姓だからと言って非分を申し懸けることは勿論、たとえどのような罪科があつても私的に処罰することは禁止することが規定される。

この様に「村詮法度」は全体をとうして給人が土地や百姓を恣意的に支配することを厳しく規制している。具体的には年貢率は大名が決め、給人の手作り経営や百姓を奉公人にすることを禁止し、犯罪者に対する勝手な処分を禁止、百姓の喧嘩口論も給人でなく郡奉行に直接に訴えさせる、などを規定している。

これらは兵農分離をすすめる、近世的な支配体制の樹立を目指す豊臣系大名中村氏の特徴を良く表現した政策として注目されていて、この時代の最先端を行くものであった。これらのことは責任者として中村一氏の代行した横田内膳正村詮の行政官としての優秀さが証明され、評価されねばならない。

TOPICS

地下から荷物がやって来る

Amazonが地下から荷物を届けるといふ新しい発想の特許を取得しました。ドローンを使つての空からの配達計画が話題を呼んでいましたが、今度は地下から荷物を届けようとしています。



この特許は、地下から商品を配達するというシステムに関するもので、商品を地下で移動させるために空気圧で移動させるチューブやベルトコンベア、あるいはレールが使われるという非常に大がかりなものです。そしてこの地下の配送システムは、地上では鉄道駅、空港、フルフィルメントセンター、ロッカールームそして顧客などに接続され、荷物が届くというシステムです。

このシステムの利点は、伝統的な輸送ネットワークの混雑を避けられることにありますが、地下に物流ネットワークを構築するのは、技術やコスト、それに様々な規制などの問題で、実現は困難だと言われています。

しかし、Amazonは荷物をいかに迅速に届けるかということについて、思いついた特許を全て取得ししようと意欲的に出願しています。

技術の発展に伴い、今度はどんなユニークな配達方法が飛び出すか、期待が集まっています。

TOPICS

紛失事件が消える？

「さっきまでそこにあったのに」「ここにしまってたはずなのに」…。失くした物を見つけられずに困った経験は誰にでもあるでしょう。それが財布や鍵だったり、ましてや大切なペットなら大変です。しかし、今後はもう紛失を気にすることは無くなるかもしれません。失くしてもすぐに見つかるからです。



「Ping」と呼ばれる世界一小さなGPSトラッキングデバイスは、GPS機能を備えていることから、世界規模で位置情報が特定できる点が大きな特徴です。

こうした位置特定デバイスではバッテリー寿命が問題になりがちですが、3カ月もの長いバッテリー寿命を搭載しています。推進10mに耐えうる防水機能付きで耐久性も問題ありません。さらに、サイズが小さいのであらゆるものに取り付けることができます。ペットや子供のカバン、自動車など、何であっても大事なものはとりあえず「Ping」さえつけておけば安心です。

スタートアップ支援サイト「INDIEGOGO」で既に目標額を達成しているので、近い将来誰もが「Ping」を身につけた光景が見られるかもしれません。

編集長の

四方山後記

よもやよ



また逢う日まで

早春の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度本誌「徳島エコノミージャーナル」についてお知らせをいたします。2017年3月号(第27巻第6号)をもって「徳島エコノミージャーナル」は休刊することとなりました。

「徳島エコノミージャーナル」は、徳島県の経済、文化、歴史など、地域の情報を掲載している徳島県で唯一の月刊「経済誌」とし

て、読者の皆様には有益な情報を提供すべく努めてまいりましたが、創刊から今号までの実績をもって、一定の役割を終えた、ということで、休刊が決まりました。尚、現在のHPは一定期間公開いたします。

これまでにも本誌をご愛読いただきました皆様には、休刊をお詫び申し上げます。誠に勝手ながら、4月からは、日本中央テレビ(株)のHPにて、寄稿者様のコーナー

を開設し、新しい形でバラエティーに富んだ情報をお届けいたしますので、引き続きご愛読くださいますようお願い申し上げます。

HPアドレス
(<http://www.jctv.ne.jp/>)



徳島エコノミージャーナル



第27巻 第7号 No. 449 平成29年3月1日発行

【発行人】松本美穂

【編集】松本康平、中村あゆみ

【デザイン】庄野文子

【発行所】(株)プレーンバンク

【本社】〒776-0013 徳島県吉野川市鴨島町上下島440

Tel.0883-22-0883 Fax.0883-22-1505

E-Mail:ecoja@jctv.ne.jp

今月の娯録



2017年4月9日に鷲の門広場で開かれる念願の「蜂須賀まつり」。阿波踊りや大名行列で楽しいひとときを過ごせますように！

謝



「ありがとうの感謝」

三月

平成29年・2018年

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金